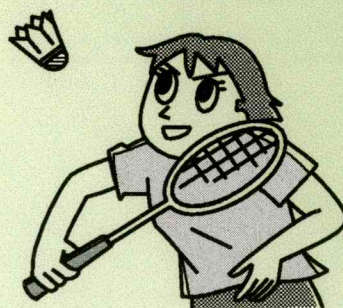
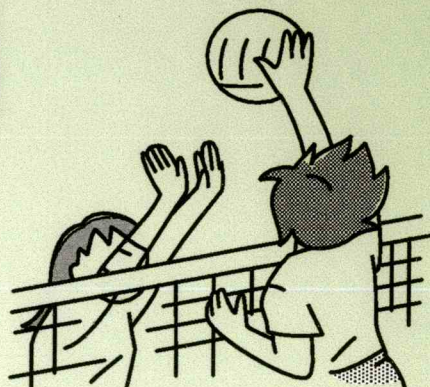


第60回 甲府市中学校 新人体育大会

『 つなげよう 力強く

さわやかに 』

—— 笑顔と汗と その思い ——



令和5年10月13日(金)~14日(土)

甲府市小中学校体育連盟

第60回 甲府市中学校新人体育大会

1. 目的

- (1) 総合体育大会の形式をとり、より多くの生徒に対外試合に参加する機会を与える。
- (2) 体育活動を通して、心身の健全な発達を図り、スポーツ愛好の習慣・態度を養う。
- (3) 対外試合を通じて、体育大会の意義を体得させ、他校との親睦を図るとともに、望ましい応援の態度などを養う。
- (4) 健康・安全に留意し、病気・障害などを防止する。
- (5) この大会を通じて、技能の向上・体力の強化を図る。

2. 目標

『つなげよう 力強く さわやかに』

～ 笑顔と汗と その思い ～

3. 日時

令和5年10月13日（金）・14日（土）の2日間を基本とする 午前8時30分より

4. 選手・応援について

(1) 選手について

① 競技に対して

- ア、正々堂々と競技する。
- イ、最後まで全力を尽くす。
- ウ、審判の判定に従う。
- エ、負けても立派な態度をとる。

② 自己に対して

- ア、わがままな態度や卑怯なことはしない。
- イ、十分に責任を果たす。
- ウ、節度のある行動をとる。

③ 相手に対して

- ア、相手に公平な条件を与える。
- イ、謙虚であり、寛大である。
- ウ、相手を尊敬する。

④ チーム内にあって

- ア、監督・コーチ・主将などの正しい指示に従う。
- イ、選手は互いに協力し、助け合う。
- ウ、集団の名誉を考える。

⑤ ルール・役員について

- ア、ルールを守り、フェアプレーに徹する。
- イ、役員の指示や審判の判定に従う。

(2) 応援について

- ① 相手を尊敬し、相手のプレーを妨害したり、罵倒したりするなどして、相手の気持ちを損なわない。

- ② 勝敗だけにこだわらず、相手の美技に対して拍手を送る。
 - ③ 応援は、お互いにその場を理解し合い、礼儀を尽くし、できるだけ選手が気持ち良くプレーできるようにする。
 - ④ 応援の方法については、事前事後の協定を守ること。
 - ⑤ 応援は、味方の有利・不利を問わず、最後まで行う。
 - ⑥ 応援終了後は、会場内の清掃・秩序等にも細心の注意を払い、一般観衆にも不快感を与えないように中学生としての態度を保つ。
 - ⑦ 会場内の後始末や清掃に留意し、競技役員の指示に従うこと。
- ※各学校で応援方法や待機方法の指導をお願いします。

(3) 健康管理について

- ① 出場選手の健康状態について、十分考慮し、要注意の生徒の出場は絶対に避けること。
- ② 各会場への往復については、各学校で交通整理係等の配慮をし、学校ごとに指導の徹底を図ること。
- ③ 救急処置については、各学校の保健室を利用させていただく。
- ④ 各会場には、養護教諭を大会役員として委嘱する。
- ⑤ 専門部ごとに熱中症対策を行う。

(4) その他

- ① 教育内大会であることを理解していただき、大会中は湯茶、その他を飲む場合は、水筒またはスクイズボトルを使用する。ごみの持ち帰りを徹底させる。
- ② 貴重品の管理については、各自またはチームごとに行う。
- ③ 自転車は、指定された場所に整理整頓して置く。
- ④ 各会場の本部席には、学校関係者または、大会役員以外は立ち入らない。
- ⑤ 安全対策として、専門部は緊急時・災害時対策マニュアルを作成する。

5. 雨天時の処置について

(1) 屋内種目は、実施する。 屋外種目でも、できるものは実施する。

(2) 雨天のため実施できない種目は、土・日を使って実施する。

しかし、県営・市営の会場は、確保が難しいので次週も考える。

〈原則〉

- *ソフトテニス・軟式野球は、雨天順延とする。
- *ソフトボール・テニスは、小雨決行とする。
- *陸上競技・サッカーは、雨天決行とする。

(3) 雨天の場合は、会長の責任において実施か延期かを決定し、この結果を理事長が各校理事へ電話連絡をする。HPにも記載する。

(4) 会長・理事長・専門部長（軟式野球・ソフトテニス・テニス・ソフトボール）は、実施が危ぶまれる時（小雨の場合）、午前6時00分に緑が丘スポーツ公園陸上競技場前へ集合し、協議し決定する。順延・延期の場合だけ、各校へ電話連絡をする。順延・延期については別紙の通り行う。

(5) 雨天時の場合は、専門部長が会場長の先生と養教の先生に必ず連絡を取り、今後の日程や予定等を伝えて下さい。

6. 応援について

(1) 13日（金）14日（土）ともに、一般生徒（部活動に関係のない生徒）の応援はなし。 3：30まで家庭学習。保護者・教員等の応援、観戦は可能。

(会場の許容範囲によって人数制限を設ける場合がある)

※陸上専門部に限り3年生補助員の協力が許可されています。

7. 競技方法について

- (1) 試合方法の工夫をして2日間で開催できる組み合わせを考える。
- (2) 順位が必要な種目以外は試合形式も検討する。

8. 競技方法について

- (1) 全種目学校対抗を基本とするが、種目によっては試合形式も検討する。
また、バスケットボール・軟式野球・ソフトテニスは県大会への支部予選を兼ねる。

9. 感染対策のための対応

- (1) 会場の換気、密の回避、食事前後の手洗いは心がける
- (2) 感染が拡大している状況にあり、密になる場所や感染リスクが高い場合は大きな声を出しての応援を控え、参加者への手洗いや咳エチケットの推奨、アルコール消毒薬の設置、可能な範囲で間隔を開けるなどの感染症対策を講じることとする。

10. 開会式・閉会式について

- (1) 種目ごとに実施する。
会場長・専門部長が中心となって進め、応援の生徒も参加させるよう配慮する。
今年度は全体での開会式を実施しない。

11. 清掃について

- (1) 競技場は、選手全員で清掃を行う。また、応援席は、生徒退場の際に各校で必ず清掃を行う。
- (2) 体育館使用の生徒には、上履き・下履きの区別をさせる。また、各自にビニール袋を用意させる。

※ ゴミは必ず持ち帰る

※ 自動販売機の使用禁止（水筒の利用）

12. 大会運営について

- (1) 専門部長を中心に、各校の専門部員が協力して運営にあたる。
- (2) 専門部長は、会場長・養護教諭と連絡を密にとり、当日の運営に最善を尽くす。
- (3) 非常事態発生の場合は、会場長の指示に従う。

13. 救急体制について

- (1) 大会役員として、各校の養護教諭の先生を委嘱する。
- (2) 救急施設として、会場校の保健室を利用させていただく。各会場には、養護教諭の先生を配置しますが、もし係がない場合には、専門部長が救急箱を用意してください。
- (3) 必要に応じて、救急車の手配を行い、その状況・結果（処置）を本部に報告すること。

14. 大会参加について

- (1) 大会参加にあたり、学校長が許可した大会参加申込書を提出する。
また、保護者より参加同意書を提出する。
参加同意書については顧問が回収し、大会当日に大会本部に提出すること。

15. 実施要項記（プログラム）について

- (1) 専門部長は、専門部会を開き、組み合わせ・試合開始時刻等をできるだけ細かく記載する。集合時刻は8時、開会式の時刻は8時30分をめやすとする。

プログラムの提出〆切

9月28日（木） 厳守

- * A4サイズで作成し、データをメールで提出
- * 提出先 → 笛南中学校 事務局 竹中 翼 まで

E-mail : takenaka-usea@es-jhs.kai.ed.jp

16. 大会事後処理について

- (1) 1日目・2日目の終了報告を理事長の携帯までお願いします。

笛南中学校 竹中携帯 090-7250-3331

- (2) 正式な大会結果については、書面をもって10月17日（火）までに大会事務局（笛南中学校 竹中）にメールで報告してください。

takenaka-usea@es-jhs.kai.ed.jp（統一メール）

- ・正確、丁寧に、わかりやすく。そのまま印刷できる形式で報告してください。
 - なお、2日間にわたって実施する種目についても、上記の通りをお願いします。
- （バレーボール・バスケットボール・サッカー・軟式野球・ソフトテニス）

17. その他

- (1) 県営・市営等の施設を利用する種目の専門部長は、利用上の打合せをできるだけ早く実施し、遅くても2週間前に完了してください。
- (2) 専門部長は、事前に会場長と養教の先生に連絡を取り、必ず打ち合わせをしてください。
※雨天時の連絡徹底（原則として理事長→体育主任〔学校〕ですが、専門部長からも各校へ連絡）をお願いします。
山梨県小中体育連盟 HP（甲府支部）にも6:00頃にアップします。
- (3) 県営・市営の施設を利用する種目は、自転車置場の整理方法についても打ち合わせしておき、当日は万全を期してください。（中学校の会場も同じ）
- (4) 自転車及び徒歩等、会場への交通における事故防止の徹底をお願いします。
※集合・解散時の生徒把握について各顧問に周知徹底をお願いします。
- (5) 専門部会は、午後3時30分以降とする。但し、陸上競技・水泳のプログラム製本については、午後2時からでもよい。（昭和60年の校長会で決定）
- (6) 13日雨天順延になった競技の部員については学校等で顧問が付き添えば練習を行ってもよい。
- (7) 1日のみの種目や負けてしまった部については17日に顧問が付き添えば練習を行ってよい。
- (8) 文化部については顧問が付き添えば活動を行ってもよい。
- (9) 14日の試合が終了した学校は、速やかに帰宅すること。午後は、一般生と同じように3:30まで家庭学習とする。
- (10) 10月13日(金)、14日(土)に大会のための練習は専門部毎に判断する。
（各学校毎に平等性を保てるように配慮、会場に迷惑がかからない等を考慮）
- (11) 新人戦の要項は、各校管理職と養護教諭の分を配布。それ以外に必要な学校用・生徒指導用等については各学校体育主任から配布。元データを各校体育主任にメールで送信。

第60回 甲府市中学校新人体育大会 陸上競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内藤 好文
会 場 長 向山 芳樹
専門部長 西川 学

1. 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
2. 主 管 甲府市小中学校体育連盟陸上競技専門部
3. 日 時 令和5年10月13日(金) 8:30~16:30 ※雨天決行
4. 会 場 ふじでんスタジアム(緑が丘スポーツ公園陸上競技場)
5. 出場資格 甲府市内の中学校の第1学年および第2学年に在籍し、学校長の承認を得た生徒
6. 種 目
男子 1年の部 100m 200m 400m 800m 3000m
100mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(4kg)
※1年男子は100mHです。規定は9.の(1)
共通の部 100m 200m 400m 800m 3000m
110mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(4kg)
女子 1年の部 100m 200m 400m 800m
100mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72kg)
共通の部 100m 200m 400m 800m 3000m
100mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72kg)

7. 参加制限

- (1) 1人2種目以内(リレーは除く)とし、各校とも1種目に2名までとする。リレーは、同一中学校に在籍する生徒で1年の部・共通の部とも男女別にそれぞれ1チームとする。
- (2) 1年の部・共通の部のいずれの部へも重複して出場することはできない。
- (3) 共通の部は、学年の制限はない。
- (4) 学年の部へは当該学年のみの参加とする。
- (5) リレーの出場については、1年の部は1学年のみでチーム構成する。
- (6) 共通の部のリレーについては、1年の部に出場した選手も出場できる。ただし、重複した出場はできない。
- (7) オープン参加は、原則的に認めない。

8. 申し込みについて

- (1) 「申込書」ファイルに必要事項を入力する。ファイルは支部専門部長より各校担当者にメールで送信する。
- (2) **令和5年10月6日(金)までに**、(1)で入力した「申込書」ファイルをメールの添付ファイルとして下記メールアドレスに送信して申し込む。
◇申し込みメールアドレス
nishikawa-ksym@es-jhs.kai.ed.jp
※申込書のファイル名とメールの件名に必ず学校名を入れる。
※メール申込をしたことをFAXで連絡する。
FAX: 055-233-1378 甲府市立東中学校 西川 学 宛
- (3) 送信した申込書を印刷し、学校長の職印を押印したものを、
10月13日(金)に会場で専門部長の西川に提出する。

9. その他

(1) ハードルの規定は下記の通り。

	高さ	1 台目まで	インターバル	10 台目からゴール
〔共通男子〕	91.4 cm	13 m 7 2	9 m 1 4	14 m 0 2
〔1 年男子〕	84.0 cm	13 m 0 0	8 m 5 0	10 m 5 0
〔女 子〕	76.2 cm	13 m 0 0	8 m 0 0	15 m 0 0

(2) スパイクシューズのピンについて、走高跳、走幅跳の競技は 12 mm 以下、トラック競技は 9 mm 以下とする。いずれも全天候グラウンド用を使用する。

(3) 厚底シューズに関する規定について、

・フィールド種目…最大の厚さ 20 mm (靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない)

・トラック種目 (ハードル種目を含み、800 m 未満の種目) …最大の厚さ 20 mm

・トラック種目 (800 m 以上の種目) …最大の厚さ 25 mm

(4) アスリートビブスは県小中体連の指定のものとする。つまり、男女とも黄色布 (横 24cm 以内×縦 16cm 以内) に黒字の数字 (縦最低 6cm～最高 10cm) とする。

番号は、1 年・共通の部で重複してもよいが、同一種目出場者のアスリートビブスが重複しないようにする。申込時のアスリートビブス数字で競技に参加すること！

10. 競技運営上の注意

(1) 招集所について、

トラック種目は 100 m スタート付近ダッグアウト、フィールド種目は競技場所とする。

(2) 招集終了時刻について、トラック 競技…15 分前

フィールド競技…30 分前

とする。

(3) トラック競技のレーンは、プログラムに記載されているものとする。

(4) トラック競技で予選を行う種目について、決勝のレーンは別に編成する。

(5) フィールド競技の競技順は、プログラムに記載されているものとする。

(6) 得点について、1 位・・・8 点、2 位・・・7 点 以下―― 8 位・・・1 点 として、

○学校別、男女学年別総合得点とする。得点が同点であった時には、上位入賞数で総合順位を決定する。

○表彰は種目ごと 1 位から 3 位まで、総合も 3 位まで賞状を授与する。

(7) 当日の選手変更は認めない。

11. 大会役員

甲府市教育委員会 教育長
甲府市小中学校体育連盟 会長
甲府市陸上競技協会 会長
甲府市陸上競技協会 理事長
甲府市小中体連陸上競技部長

12. 競技役員

甲府市陸上競技協会員
甲府市内各中学校陸上競技部顧問

13. 災害時の対応について

別紙「市総合体育大会および市新人体育大会における災害対策マニュアル」参照

14. 新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症対策について

(1) 「第 60 回甲府市中学校新人体育大会 保護者 参加同意書」について、保護者に事前に配布して必要事項を記入してもらう。

顧問教師は回収し、10 月 13 日 (金) に会場で専門部長の西川に提出する。

(2) 別紙「ウイルス感染症対策ガイドライン」を参照する。

第59回甲府市中学校新人体育大会水泳競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会 長 内藤 好文

会 場 長 保坂 伸

専門部長 小林 宏

1 主 催 甲府市教育委員会

甲府市小中学校体育連盟

2 主 管 甲府市小中学校体育連盟水泳専門部

3 日 時 令和5年10月13日(金) 午前8時30分 集合

4 会 場 緑が丘スポーツ公園 室内水泳場

5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒

6 競技規則 (公財)日本水泳連盟競技規則に準ずる。

7 競技方法

○男女別個人種目とリレーの総合得点による男女別学校対抗とする。

○種目ごとに、1位7点、2位5点、3位4点……6位1点の採点を行い、総合得点の多い学校を優勝とする。同順位は同得点の採点とする。なお、総合得点の同じ場合には、次の順に従って順位を決定する。

(1) リレー競技の得点合計の多い学校

(2) 入賞数の多い学校(ただし、リレー競技は4名と計算する)

(3) 1位の数の多い学校

(4) 2位の数の多い学校(以下6位までこれにならう)

8 申し込み

下記の書類を9月26日(火)の打ち合わせ会に持参する。エントリー締め切りは、9月17日(日)とする。

① プログラム用エントリー入力のための資料(種目・エントリータイム)

② 出場承諾書(所属校長承認印のあるもの)

以下の事項を遵守する。エントリー後の変更は認めない。

① 出場人数……………各種目1校3名以内

② 一人あたりの出場種目……………2種目以内(ただしリレーは除く)

③ リレー種目の参加……………1校につき男女各1チーム

※競技種目

種目	距離	種目	距離
自由形	50M	バタフライ	50M
	100M		100M
	200M		
平泳ぎ	50M	個人メドレー	200M
	100M		
背泳ぎ	50M	フリーリレー	4×50M
	100M	メドレーリレー	4×50M

※すべてタイム決勝とする

9 競技順序 【競技開始10:00予定】

1. 女子 4×50mフリーリレー
2. 男子 4×50mフリーリレー
3. 女子 200m自由形
4. 男子 200m自由形
5. 女子 50m背泳ぎ
6. 男子 50m背泳ぎ
7. 女子 50m平泳ぎ
8. 男子 50m平泳ぎ
9. 女子 50mバタフライ
10. 男子 50mバタフライ
11. 女子 50m自由形
12. 男子 50m自由形

13. 女子 200m個人メドレー
14. 男子 200m個人メドレー
15. 女子 100m背泳ぎ
16. 男子 100m背泳ぎ
17. 女子 100m平泳ぎ
18. 男子 100m平泳ぎ
19. 女子 100mバタフライ
20. 男子 100mバタフライ
21. 女子 100m自由形
22. 男子 100m自由形
23. 女子 4×50mメドレーリレー
24. 男子 4×50mメドレーリレー

◇リレーと競技の間は10分あける。

10 開会式・閉会式

開会式 (9:40~) 司会:附属中

- 1 はじめのことば(司会)
- 2 会場長あいさつ
- 3 優勝杯返還(会場長)
男子:城南中 女子:附属中
- 4 選手宣誓(城南中)昨年度優勝校男子
- 5 競技上の注意(審判長)
- 6 諸注意
- 7 おわりのことば(司会)

閉会式 司会:附属中

- 1 はじめのことば(司会)
- 2 成績発表(東中 赤岡)
- 3 表彰(会場長)
- 4 講評(会場長)
- 5 諸連絡
- 6 おわりのことば(司会)

11 大会(競技)役員 ◎は主任

会 場 長 保坂 伸(北)

役 員 長 小林 宏(北)

審 判 長 齊藤 昌一(駿台甲府)

泳 法 審 判 ◎雨宮惣一(山梨学院)・甲府市水泳連盟(1名)

折り返し審判 ◎甲府市水泳連盟(2名)

機 械 審 判 ◎野木 紹吾(城南)・甲府市水泳連盟(1名)→得点

出 発 合 図 員 ◎甲府市水泳連盟(1名)

通 告 員 ◎内藤 セツ子(附属)

計 時 員 ◎佐藤 一生(山梨英和)

佐々木 美和(上条)・時田 秀樹(北東)・青嶋由美(西)・鈴木渚(南)

小林節子(北)

記 録 員 ◎赤岡 玲子(東)・川原 理恵(南)

招 集 員 ◎清田 礼子(北西)・坂田 満夫(富竹)

受 付 ◎川原 理恵(南)・赤岡 玲子(東)

救 護 員 中田 貴枝(上条)

12 諸注意

〈競技進行上の注意事項〉

- ・競技開始予定時刻は10:00とする。
- ・選手は出場種目の2レース前までには、招集所へ集合し、チェックを受ける。
- ・自コースの前に座り、名前をコールされた選手は立って礼をし、座る。リレーも同様。
- ・スタートは1回制とする。
- ・1〜6レーンを設定する。7レーンは、5Mラインから25MまでをUP専用レーンとする。
- ・部長や上級生は部員をまとめ、招集に遅れないよう指導をする。
- ・やむを得ず棄権者が出た場合、朝の打ち合わせで確認する。その後の棄権は招集係に連絡する。
- ・参加選手の棄権等にともない、複数のレースを同時に行うことがあるので、招集時刻を常に確認する。
- ・フリーリレー、メドレーリレーのオーダーを9:00までに機械審判に提出。

〈その他の注意事項〉

- ・競技用の水着はWA(国際水泳連盟)公認のものとし、重ね着、水着や身体へのテーピングを禁止する。
水着に記載する所属表示は20cm以内。またスイミングクラブ名などの表記は使用が禁止されている。
(タオル、キャップ、水着等)なお、やむを得ず公認されていない水着を使用する場合、記録は参考の扱いとなる。
- ・大会に参加する服装は学校指定の体育着とする。(ユニホーム可)持ち物は学校指定のもののみ
- ・スイミングキャップを必ず着用して泳ぐ。
- ・アリーナ内の履物はビーチサンダル類または裸足とする。顧問、水連の方々も土足禁止でお願いします。
- ・選手および顧問、関係者以外の場内への出入りは禁止。入場後は外に出ない。
- ・更衣室は着替えの時のみ使用。(荷物は置かない、着替えが終わったらすぐに出る)
- ・学校関係者等が撮影を行う場合は事前に各校顧問が把握し、受付で撮影許可の手続きを行う。

〈生徒指導上の注意事項〉

- ・教育内大会の主旨を理解して会場内の美化に努めるとともに、買い食い等は禁止する。大会中のゴミは各自持ち帰る。
- ・往復の交通安全に留意するとともに、自転車は南側駐輪場に整理整頓して駐輪する。必ず施錠し、カギを紛失しないよう管理保管する
- ・試合終了後は他会場などに寄らずに帰宅する。
- ・緊急時の対処方法についてあらかじめ家庭との連携を図っておく。なお、本会場の災害緊急時の避難場所甲府市立北中学校(252-4804)となっている。
- ・携帯電話は教育内大会のため原則禁止となっている。
- ・ペットボトル飲料(お茶、スポーツドリンク等)を給水用に用いてよい。ただし、空きボトルなどは持ち帰り、会場内の自動販売機は使用しない。
- ・マスク着用は個人判断とする。ただし、着用したマスクはジップロックなどの袋に入れて管理する。

13 諸連絡

- ・大会出場校は必ずその校の職員が引率・監督し競技運営にも協力する。
- ・選手及び部員はルールを守り、競技の運営に協力する。
- ・大会準備・片付けは全員の選手と顧問で行う。
- ・応援・休憩・見学はスタンドで行う。
- ・スポーツ会館前の駐車場は水連と荷物車の駐車場とする。役員等は体育館北の駐車場を利用する。
- ・不審者等を見かけたときには大会役員に連絡する。また、役員は随時トイレ内など巡回する。

【時間設定】

引率教員集合	8時25分	・・・挨拶、簡単な打合せ後、準備に入る。 ★生徒集合確認は8:25以前に済ませる。開場まで中に入らない。 ★参加同意書は各校でまとめておき、本部に提出する。
開場	8時30分	
準備	8時30分～9時00分	
UPタイム	9時00分～9時30分	・・・準備ができ次第、UPを始める。
顧問打ち合わせ	9時00分～	※プール巡視(坂田) ※保護者の入場は打ち合わせ終了後とする。
開会式	9時40分～	
競技開始	10時00分	
競技終了	12時00分	
片付け	競技終了後	
閉会式	片付け終了後	

令和5年度 準備片付け分担

	指導顧問	分担の仕事	分担学校
1	野木	PC室(情報) 長机2・椅子	城南2
2	齊藤・雨宮・佐々木	タッチ板(配線) タッチ板(運搬)	駿台6・学院5・上条1
3	佐藤・時田 坂田	ランニングボード(配線) ランニングボード(運搬) レーンロープ フラッグ	北東3・北2 富竹3・附属3
4	清田	招集席 スタンド点検	北西3
5	内藤	通告席・更衣室(含むロッカー内)	附属6
6	赤岡 川原・鈴木	記録席 椅子(記録席・コース) 受付 長机1 椅子 救急セット	東3・南5
7	青嶋	掲示	西2

大震災等の災害発生時の対応

第60回甲府市中学校新人体育大会水泳競技の部

水泳専門部長 小林 宏

- ①レース前日までに災害が起きた場合可能な限り、専門部で協議して家庭と対応する。
- ②レース当日に災害が起きた場合はレースを中断し、天井の落下等に気をつけながらプールサイドに待避する。
その後船出広場に集合し、一度甲府北中学校に移動し、安全確認を行う。
地震についての判断基準は以下の通りとする。

震度3未満…状況の確認 震度5未満…レースの中断 震度5以上…避難
本会場の災害緊急時の避難場所は甲府市立北中学校(252-4804)となっている。

関係する学校または顧問に対して、ハンドマイクなどの緊急伝達手段を確保しておく。

- ③災害発生時の緊急待避を終え、道路などの安全が確認された時点で各校の顧問は生徒を引率して帰校する。
その際顧問は家庭と学校へ連絡を行い、自校での引き渡しを確認する。また家庭との連絡が不能な場合、家庭の迎えがあるまで自校で待機できるようにする。
- ④災害時には電話が通じにくくなるため伝言サービス等の利用を確認しておくことを生徒保護者に周知徹底する。自校にもどることも保護者に周知する。

第60回甲府市中学校新人体育大会柔道の部実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内藤 好文
会 場 長 寺田 是
専門部長 猪俣 岳大

1. 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
2. 主 管 甲府市小中学校体育連盟柔道専門部
3. 日 時 令和5年10月13日（金）集合8：30
4. 会 場 県営小瀬武道館2F第2武道場
5. 参加資格 甲府市内の中学校に在学し、学校長の承認を得た者
 - (1)男子団体戦 選手7名（含補員2名）によって編成した1校
1チーム（3名以上で出場可）
 - (2)男子個人戦 県新人戦に即したものとする（4階級）
- 5 5 k g - 6 6 k g - 8 1 k g + 8 1 k g
 - (3)女子団体戦 選手5名（含補員2名）によって編成した1校
1チーム（2名以上で出場可）
 - (4)女子個人戦 無差別※いずれも2校、または2人以上の参加で実施する。
※男子個人戦については、階級ごとに人数が集まらない場合、無差別で行う。
6. 試合方法 トーナメント戦で実施する。
出場校数（出場者数）により総当たり戦の場合もある。
7. 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定（最新ルール）「国内における少年大会特別規定」による。
※ 新型コロナウイルス感染拡大対策として、3分の試合内でポイントによる勝敗がつかない場合、GS（ゴールデンスコア）に突入し、勝敗を決する。
8. 組み合わせ 組合わせは10月2日(月)期限の仮申し込みをもとに作成し、シード選手を確認後、打ち合わせ会議で決定する。
9. 表 彰 団体、個人ともに各3位までに賞状を与え表彰する。
10. 申込方法 (1)仮申し込み締切 令和5年10月2日（月）
東中猪俣まで、メールで送信してください。
(2)本申し込み 職員をついたものを大会当日に提出してください。
11. その他
災害対策について
別紙：防災対策マニュアル（柔道の部） 参照

12. 開閉会式、試合の流れ

開会式

※審判、会場長、救護の先生へのあいさつのみ行い、今年度は実施しない。

閉会式

※審判、会場長、救護の先生と今大会より表彰を実施する。

試合の流れ

- ①男子団体戦
- ②男女個人戦
(各階級準決勝まで)
- ③個人戦決勝

13. 当日の日程

- ・集合 8 : 3 0
- ・開場 8 : 4 0
- ・会場設営 9 : 0 0
- ・計量 9 : 2 0
- ・アップ 8 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0
- ・顧問会議 9 : 3 0
- ・始めの会 1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 1 0
(会場長のお話、救護・審判の先生の紹介、競技上の注意)
- ・試合 団体 1 0 : 1 5 ~ 1 0 : 3 5 (開催されない場合は、個人戦繰り上げ)
- 個人 1 0 : 4 0 ~ 1 2 : 0 0
- ・清掃 1 2 : 0 0 ~ 1 2 : 1 0
- ・終わりの会 1 2 : 1 5 ~ 1 2 : 2 0
- ・解散 1 2 : 2 5

14. 当日の役割分担

◎審判：甲府市柔道連盟

◎準備片付け

◆総合：猪俣（東）

◆会場設営および片付け：猪俣（東）、青柳（附属）、堀（南）

- | | | |
|----------|-------|-----------|
| ①紅白テープ | ②机 6 | ③いす 1 2 |
| ④ホワイトボード | ⑤タイマー | ⑥ストップウォッチ |
| ⑦旗（青黄） | ⑧磁石 | ⑨ペン |
| ⑩拡大コピー | ⑪紅白帯 | ⑫体重計 |

◆計量（男子）：小林（上条）、

◆受付：浅川（駿台）、

◎試合運営

◆計時：青柳（附属）、小林（上条）

◆ストップウォッチ：山本（城南）、堀（南）

◆旗：岩間（北）、

◆ホワイトボード・呼び出し：佐野（西）、小尾（北西）

◆賞状（仮書き写し作業）：浅川（駿台）

第60回甲府市新人体育大会柔道の部参加申込書

学校名		所在地	
連絡先		監督名	
コーチ名			

男子団体戦 (中)

	氏 名	学年	段位
大将			
副将			
中堅			
次鋒			
先鋒			
補員			
補員			

* 軽い順に先鋒から入れてください。
 * 4人以下の場合は上（大将側）へ
 詰めて記入してください。

男子個人戦 (中)

	氏 名	体重	学年	段位
-55				
-66				
-81				
81 超				

女子団体戦 (中)

	氏 名	学年	段位
大将			
中堅			
先鋒			
補員			
補員			

* 段位は少年2級、一般3級のように
 少年か一般かの区別を明確にして下さい

女子個人戦 (中)

	氏 名	体重	学年	段位
個人戦				

女子個人は、市では、階級の区分なし。

出場承諾書

甲府市小中学校体育連盟会長

内藤 好文 殿

上記の選手が、大会に出場することを承諾する。

令和 年 月 日

校 長

職印

防災対策マニュアル（柔道の部）

会場 小瀬武道館 第二武道場

□【災害時対応の方法】

大会開催前

- 1、各顧問間で緊急連絡網の作成及び確認。
- 2、各校部員（引率生徒）との連絡方法の確認と大会中の緊急避難場所は山城小学校（第1）または甲府商業（第2）であることを保護者へ連絡。
- 3、大会当日、保護者の動静・緊急連絡について部員に確認しておくこと。
- 4、部員（引率生徒）に小銭、テレホンカード等携帯する指示をしておく。
小瀬武道館へ向かう途中、警察署、交番コンビニなどをあらかじめ確認しておくこと。

大会移動中

- 1、生徒は身の安全第一を考える。揺れがおさまるまで様子を見る。
- 2、転倒物・落下物などに注意する。ブロック塀など倒壊のおそれがある場所へは近づかない。
- 3、生徒は安全な場所への避難を考える。信号機はストップの可能性大。移動の注意、保護者への連絡を試みる。連絡が付けば保護者の指示を受ける。可能であれば顧問への連絡を保護者にしてもらう。保護者の連絡が付かない場合は顧問の先生または学校へ連絡を試みる。どちらも連絡がとれない場合は一番近い避難場所へ避難する。交番など公共機関に頼る。避難したら保護者、顧問への連絡を再度試みる。固定電話から 災害用伝言ダイヤル「171」へ発信。
- 4、顧問は緊急連絡網で連絡をできる限り取り合う。

大会期間中

- 1、大会開催式の中で、避難経路の確認。避難場所の確認をする。専門部長。
- 2、身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見る。同時に武道場の出口を確保する。転倒物、落下物などに注意する。小瀬武道館職員の指示に従う。
- 3、避難場所への誘導と安全確保、安全な帰宅。
家庭または学校への連絡が可能であれば安否報告をおこなう。
家庭に連絡がとれた場合は帰宅方法を確認し、安全な方法を相談する。
（できるだけ保護者に引き取りに来てもらうが状況による）
- 4、家庭への連絡が取れない場合は、避難場所ですそのまま待機させる。

本部への連絡

専門部長が各校の部員数の確認。負傷者・行方不明者等の確認につとめ、本部への連絡をとり続ける。

第60回甲府市中学校新人体育大会 剣道の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟 会長 内藤 好文
会場長 三澤 明生
専門部長 若尾 大樹

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中体連剣道専門部
- 3 日時 令和5年10月14日(土) 8時30分開会
- 4 会場 山梨大学教育学部附属中学校体育館
- 5 参加資格 甲府市内の中学校1, 2年生で、学校長より出場許可の認定を受けたもの。

(1) 団体戦

- ・各校とも参加数は男子2チーム(選手5名, 補欠2名), 女子1チーム(選手5名, 補欠2名)までとする。
- ・男女混成での出場は認めない。
- ・1チームは最低3名で成立する。(4人の場合は次鋒を, 3人の場合は次鋒・副将をぬく。)
- ・当日欠席の場合は, 県のオーダー変更表に準ずる。

(2) 個人戦

- ・各校とも参加数は男女各3名までとする。

- 6 競技規則 全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則・細則」及び「(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項」による。

★全日本剣道連盟 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法を適用する。(審判旗は審判員が各自で持参する。)

7 試合方法

(1) 個人戦

- ① トーナメント戦で勝敗を決定する。
- ② 3分3本勝負, 勝敗が決しないときは, 延長戦を2分ごと時間を区切って勝敗が決するまで行う。

(2) 団体戦

- ① 男子団体・・・トーナメント戦で順位を決定する。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・勝者数, 総本数が同数の場合は, 任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗が決しない場合は, 延長戦を2分ごと時間を区切って勝敗が決するまで行う。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・3位決定戦は行わない。
- ② 女子団体・・・トーナメント戦で順位を決定する。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・勝者数, 総本数が同数の場合は, 任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗が決しない場合は, 延長戦を2分ごと時間を区切って勝敗が決するまで行う。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・3位決定戦は行わない。

③ 団体戦交流試合

教育的な配慮により, 男子団体のトーナメント戦において, 1回戦で敗退した男子Aの1校と, 西中Bの団体戦交流試合を行う。ただし, この試合は表彰の対象にはならない。

- ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。・勝者数法により勝敗を決定する。
- ・勝者数, 総本数が同数の場合は, 引き分けとする。

④ その他

- ・リーグ戦1位が3チームの時は, 任意の代表者戦を3分3本勝負, 勝敗が決しない場合, 延長戦は2分ごと時間を区切って勝敗の決するまで行い, 勝者・総本数の順で順位を決める。なお, 試合の順序は当初のリーグ戦と同じ順番で行う。また, この結果においても順位が決定しない場合は, 当該チームによる任意の代表者戦を再度行う。ただし, 当該チームが2チームの場合の代表者戦は, 3分1本勝負, 勝敗が決しない場合, 延長戦は2分ずつ時間を区切って勝敗の決するまで行う。
- ・リーグ戦1位が2チームの時は, 任意の代表者戦を3分1本勝負, 勝敗が決しない場合, 延長戦は2分ずつ時間を区切って勝敗の決するまで行う。

(3) その他

- ① 個人団体とも延長戦については, 2回延長したところで小休止をとり, 4回延長したところで5分間の休憩をとり給水を行う。(当日の気温により検討する。)
- ② 特別規定(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部重点事項等について

- 「安易に左拳を中心線から外す防御態勢をとらせない」
「変形な構えなどの防御態勢」をとった場合は、1回目は「合議」の上、「指導」、2回目以降は「合議」の上、「反則」とする。（公正を害する行為）
○「鍰競り合いの解消途中」で時間空費が目的と思われる打ちを継続する場合、反則行為とする。
○危険かつ見苦しい暴力的行為は、厳に慎む。
○試合者の名札は、判読しやすい字体とする。

8 当日の運営

係	内 容	役 員	生 徒
総 務	大会運営全般	若尾 神尾 有賀	
試合進行	選手召集	各試合場主任 神尾 有賀 若尾	
記 録	試合記録 本部掲示	古屋 白須	
審判長	審判配置計画	() 先生	
第一試合場	時計 掲示 試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 花形 加藤 齊藤	東中
第二試合場	時計 掲示 試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 中田 望月 (西) 横田	附属中
第三試合場	時計 掲示 試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 松岡 望月 (英和)	城南中
受 付	審判役員受付 生徒受付	有賀 若尾	
会場規律	会場整理, 生徒指導	若尾 有賀	
救 護	傷病に対する対応	望月志保美 先生 (附属)	
駐車場	生徒・保護者の駐車場	古屋 白須	

9 大会日程

(1) 受付 午前7:50~8:20

(2) 開会式 司会: 望月 先生 (英和中)

- ①はじめの言葉 花形 先生 (南中)
②会場長あいさつ 会場長: 三澤 明生 先生 (上条中)
③来賓の言葉 甲府市剣道連盟 会長 () 先生
④優勝旗返還 男子A: 南中 女子: 城南中
⑤試合上の注意 審判長: () 先生
⑥養護教諭の紹介 望月志保美 先生 (附属中)
⑦審判の先生へあいさつ 若尾 先生 (附属中)
⑧諸連絡
・新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法および、日本中学校体育連盟剣道競技部重点事項等について 有賀 先生 (東中)
・試合進行, 会場使用について 若尾 先生 (附属中)
⑨おわりの言葉 加藤 先生 (北西中)

(3) 試合 ①男女個人戦 ②男女団体戦

試合順序 (ア) 個人戦・・・組み合わせ参照 (イ) 団体戦・・・組み合わせ参照

	第1試合場	第2試合場	第3試合場
個人戦	男子第1パート 女子第2パート 男子準決勝①	男子第2パート 女子第2パート 男子準決勝②	女子第1, 第2パート 女子準決勝①②
団体戦	男子団体トーナメント 第1パート2試合 男子団体交流戦1試合	男子団体トーナメント 第2パート3試合 男子個人決勝 男子団体決勝	女子団体トーナメント 3試合 女子個人決勝 女子団体決勝

※試合の進行状況によっては試合場が変わることがある。

※男女個人戦および男子団体決勝戦については、最後に一斉に行う。

※決勝戦時、第一試合場を観覧スペースとして開放する。

(4) 閉会式

司会: 望月 先生 (英和中)

①はじめの言葉

古屋 先生 (附属中)

②成績発表

白須 先生 (学院中)

- ③表彰 会場長：三澤 明生 先生（上条中）
 ④講評 審判長：（ ）先生
 ⑤審判の先生へあいさつ 若尾 先生（附属中）
 ⑥諸連絡 若尾 先生（附属中）
 ⑦おわりの言葉 中田 先生（西中）

1 0 参加校一覧

		東	西	南	北	北東	北西	富竹	城南	上条	附属	英和	学院	駿台	笹南	合計
男	A	1	1	1	0		1	0	1		1		0	1		7
	B	0	1	0	0		0	0	0		0		0	0		1
子	個	3	3	3	2		3	0	3	1	3		1	3		25
女	団	1	0	0	0		1	0	1	0	1	1	0	0		5
	個	3	1	2	0		3	0	3	0	3	3	0	2		20

1 1 表彰

- ・団体および男女個人戦の各1位～3位までを表彰する。3位決定戦は行わない。

1 2 災害時の対応

- ・「災害への対応について」による。

1 3 注意事項

- ①この大会は、感染症対策に配慮していただいた上で保護者の観戦を可とする。
- ②競技中は、面マスクまたはシールドを着用する。
- ③競技中以外のマスク着用は、個人の判断に委ねる。
- ④「新型インフルエンザ」等により、出場辞退となった場合は、必ず前日までに専門部長へ連絡をお願いします。
- ⑤大会当日昼食はとらない。
- ⑥水分補給用の水筒を各自用意すること。
- ⑦更衣は、決められた場所で行う。

1 4 その他

- ・自転車は所定の場所にきちんと並べておく。
- ・素足で会場より外へ絶対に出ないこと。
- ・参加校の監督、引率者は生徒の行動に十分注意を払う。（ゴミは各自持ち帰る。）
- ・貴重品、自転車の管理は各校で確実にこなう。
- ・前回優勝校は優勝旗を持参する。
- ・竹刀の安全点検を毎試合前に確実にこない、規定に則った竹刀を使用し、試合に臨むこと。
また、事前に竹刀の安全点検を必ず行っておくこと。
竹刀の重さは、男子440g以上、女子400g以上。
竹刀の長さは、男女とも114cm内で未着色のものとする。
剣先の先端部太さは、直径—男子25mm以上、女子24mm以上。
ちくとう部の太さ（対角）男子20mm以上、女子19mm以上。
先革の長さは、男女とも50mm以上。
中結の位置は、剣先から全長の約1/4とする。（固定すること）
- ・紅白の目印は参加各校で用意する。
- ・選手のオーダーの変更は認めない。（補欠との交換は可）
- ・垂れに、右図のような紺または黒地に白の名札をつけること。
右図のような名札を着用していない場合は出場を認めない。（必ず「中」の字を入れる）
- ・各校とも下足を入れるためのビニール袋を持参すること。
- ・テーピング、サポーターを使用する選手はコートの試合場主任に申し出る。
（申し出るのは床に接地するもの。サポーターは剣道用のみ。テーピングは指2本以上の場合）
- ・審判の服装は、正規のものとする。
- ・顧問の服装は、審判員の服装に準ずる。
- ・補欠交代は生徒が顧問に確認後、試合場主任に申し出ること。
- ・竹刀に名前を記入する。

〇〇中
甲
府
太

1 5 参加申し込み

別紙申込書に必要事項を記入し，学校長の職印を押印したものを下記に申し込む。併せて電子データをメールに添付して送付する。電子データは，下記の期日を厳守。

期 日 令和5年10月2日（月）17：30必着（電子データ）

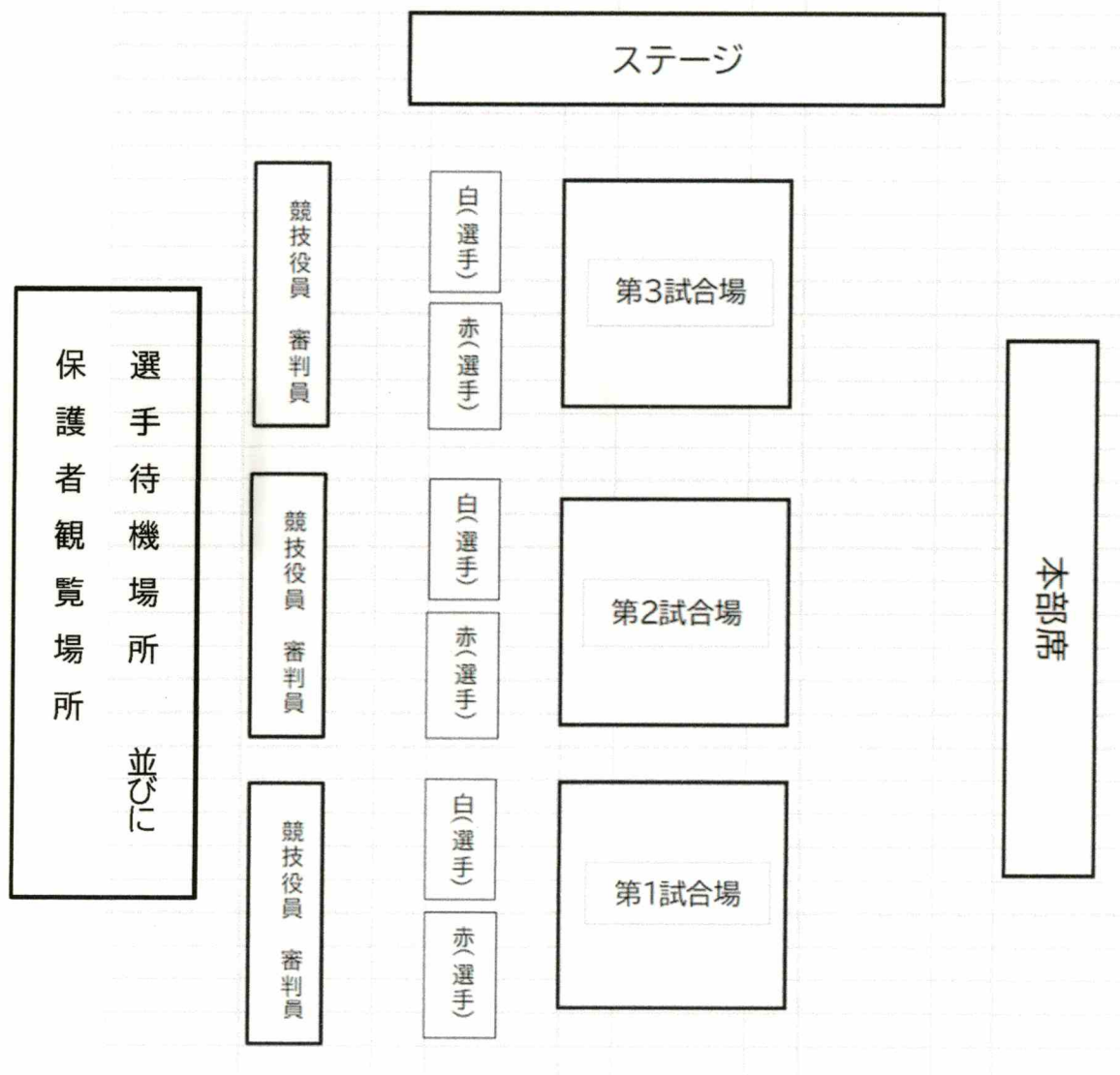
申し込み先 山梨大学附属中学校 若尾 大樹

〒400-0005 甲府市北新一丁目4-2 Mail twakao@yamanashi.ac.jp

※「参加同意書」は，当日受付にて登録選手分の提出を行う。

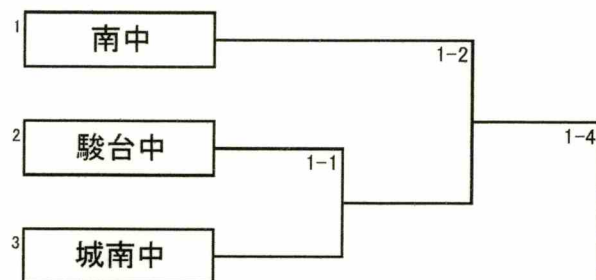
1 6 会場図

会場配置・選手待機場所

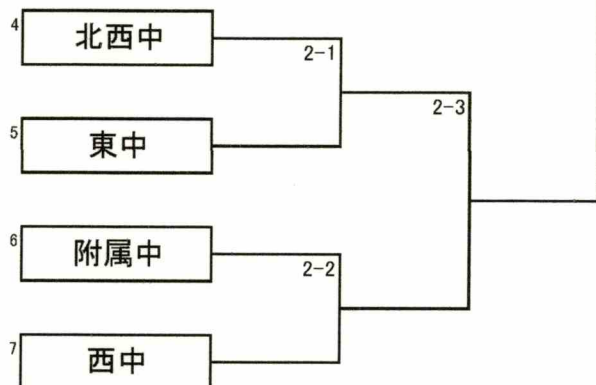


男子団体戦

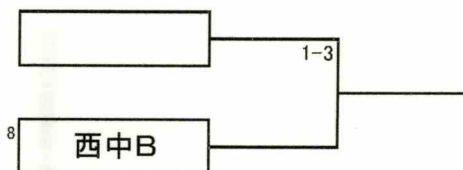
第1試合場



第2試合場

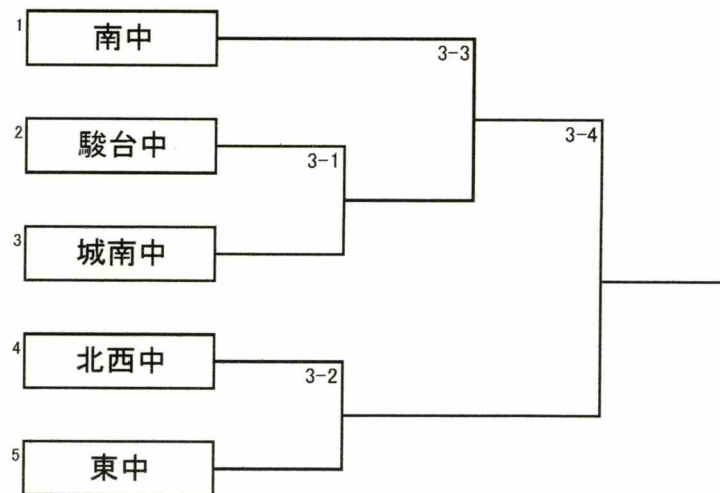


第1試合場



女子団体戦

第3試合場



第60回 甲府市中学校新人体育大会 体操競技 実施要項

甲府市小中学校体育連盟会長 内藤 好文

会場長 菅谷 信

専門部長 矢野 野乃花

- 1 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟 体操競技専門部
- 3 日 時 令和5年10月13日(金) 午前8:30～
- 4 会 場 山梨ジュニア体操クラブ 体育館
〒400-0828 甲府市青葉町9-12 Tel055-288-1886
- 5 出場資格 市内中学校の在籍者で学校長の承認を得た生徒
- 6 競技規則 男子…自由演技 女子…自由演技
- 7 競技方法 男子3種目(床・跳馬・鉄棒)
女子3種目(床・跳馬・平均台)
- 8 申し込み 10月6日(金) 南中 矢野まで
- 9 開・閉会式
 - ① はじめの言葉 司会
 - ② 会場長あいさつ 会場長
 - ③ 選手宣誓 前年度優勝校
 - ④ 競技上の注意 専門部長
 - ※養護教諭紹介(北西中 赤坂みえ子 先生)
 - ⑤ 会場使用上の注意 専門部長
 - ⑥ 終わりの言葉 司会
- 10 表 彰 団体総合1～3位(チームのベスト3方式)
個人総合1～3位(種目の合計点)
種目別 1～3位(全種目出場の中から)
- 11 役員・審判 資格を有する審判に依頼
※顧問には、記録等のお手伝いをお願いいたします
- 12 競技要項 服装は、演技にふさわしい服装とする。※各学校着用の体育着も可
- 13 注意事項 下履きと上履きの区別、ごみを処理できる袋
- 14 競技時間 午前10時競技開始予定 11時30分終了予定
- 15 災害時の対応 各校顧問に配布した別紙(災害対策マニュアル)参照
- 16 その他 ・個人出場ですが、顧問の出席をお願いします。

甲府市中学校教育大会参加申込書

第60回 甲府市中学校新人体育大会 体操競技の部 参加申込書

学校名	中学校	所在地	〒
連絡先	Tel	—	
監督名		コーチ名	

※監督は引率責任者でも良い。

※外部指導者はコーチの欄に記入

メンバー表			
中学校Aチーム			
演技順	氏名	学年	備考
1			
2			
3			
4			
補欠			

メンバー表			
中学校Bチーム			
演技順	氏名	学年	備考
1			
2			
3			
4			
補欠			

個人		男子用	
NO	学年	氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			

個人		女子用	
NO	学年	氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			

※本大会のプログラム及び報道発表ならびにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています。

(記載の同意が得られない場合には、備考欄にその旨を明らかにすること)

出場承諾書

甲府市小中学校体育連盟会長

内 藤 好文 殿

上記の選手が、大会に出場することを承諾する。

令和5年 月 日

中学校 校長 職印

第60回甲府市中学校新人体育大会バレーボール競技の部実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会 長 内藤 好文

会場長 川口 博司

専門部長 落合 浩美

- 1 主催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟バレーボール専門部
- 3 日時 令和5年10月13日(金)・14日(土) 開場 8:00 試合開始 9:00~
- 4 会場 13日(金) 城南中学校 体育館
14日(土) 城南中学校 体育館
- 5 参加資格 ・甲府市内の同一中学校に在学する生徒により編成され、学校長の承認したチーム。ただし、申請許可された合同チームもあり得る。
- 6 競技規則 ・令和5年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
・ネットの高さは男子2m30cm, 女子2m15cm, 試合は3セットマッチとする。
※女子1日目と男子の決勝の3セット目は、15点先取制とする。女子2日目の3セット目は、25点選手とする。
※【別紙3】給水のためのテクニカルタイムアウトを採用する。
- 7 使用球 ・(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革4号球(男子:ミカサ 女子:モルテン)
- 8 チーム ・監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手12名とする。
・監督は該当校の専任教員(教諭, 養護教諭, 助教諭, 常任講師)または承認を得た部活動指導員であり, 引率者として責任を負う。
・コーチは当該校の教職員か, 登録済みの外部指導者とする。
・マネージャーは当該校生徒に限る。
- 9 申し込み 所定の用紙に必要事項を記入の上, 10月13日(金)の大会当日に会場受付に提出。JVA加入一覧にマーカーし、合わせて提出。
※申込作成時点からの選手、マネージャーの変更がある場合は、エントリー変更用紙も一緒に提出する。
- 10 競技方法 トーナメント形式で行う。
13日(金) 女子2回戦まで、5位決定予備戦
14日(土) 男子:決勝 女子:5位決定戦、準決、3位決定戦、決勝
- 11 表彰 男子1位 女子3位までを表彰する。
- 12 役員
会場長 川口 博司(南中学校 校長)
競技委員長 江口 孝一郎(城南)
審判長 高杉 廣張(城南) 小松 琢朗(附属)
会場係 雨宮 瑞穂(城南)
記録係 石丸 青空(笛南)
受付係 加賀美真規子(北東) 玄間小百合(西) 上田美雨(南西) 佐藤凌瑚(南西)
内藤セツ子(附属) 赤岡玲子(東) 松本とし子(北東) 大澤花南(駿台)
※その他の先生方も交代で行う
消毒・駐車場・駐輪場係
山口剛史(城南) 細田健太(北西) 小瀧弘昭(北西) 雨宮瑞穂(城南) 市川真寛(西)
藤岡知紘(富竹) 本田浩夢(駿台) 萱沼宏彰(東)
※その他の先生方も全員で行う
救護係 大間 絵理奈(城南)
桃色は係の主任
- 13 注意事項 ・開会式への参加は、第1試合と第2試合のチームとする。第3試合以降のチームは、試合開始30分前に集合する。
・前年度優勝チーム 男子:城南中学校 女子:城南中学校は、優勝トロフィーを持参する。
・大会申込(申込作成時点からの変更がある場合はエントリー変更用紙も提出)は初日受付時に提出して下さい。監督・コーチの変更は大会中の各日試合開始までにエントリー変更届けを受付に提出する。

- ・外部指導者がコーチとしてベンチに入る場合は、競技委員長に申し出る。外部コーチがベンチ入りする際には、登録済みの外部コーチのみとする。
- ・ベンチには登録メンバー以外はいれない。但し当該校管理職員1名については監督の申し出により入れる。主審は、相手チームへその旨を伝える。
- ・大会中フロアで練習指導できるのは、申込みに記載されている、監督、コーチのみとする。（ボール拾いなども行わない）
- ・傷害等が発生した場合、応急処置は行なうがその後は各チームで対応する。
- ・試合終了後生徒は帰宅し、15時30分までは家庭学習とする。各学校での指導を行う。
- ・感染症等により出場辞退となった場合は、必ず前日までに下記へ連絡すること。
- ・開会式前のコート内練習は、8:15から第2試合のチーム、8:25～第1試合のチームを優先とします。
- ・試合が連続する場合は、試合間15分の休憩を入れる。
- ・ベンチには、メガホン、バケツ、マスコット等は持ち込まないこと。
飲み物に関しては、スクイズボトルが望ましい（スクイズボトル型の水筒も可）。ただし、ベンチ周りの整理整頓を各チーム心がけて下さい。
- ・ワイピング（汗で床が濡れ、その汗を拭き取ること）については、各チームでも床拭き用の布を用意し、選手が腰などにつけるように指導しておいて下さい。
- ・セット間（タイムアウト時）のワイピング（モップ）は各チームで行って下さい。
- ・1日目、第3試合終了後、30分の昼食時間をとる予定です。
- ・上下履きの区別をしっかりとしてください。
- ・自転車には鍵をかけ、決められた場所に置いてください。
- ・貴重品の管理は自己責任でしっかりと行ってください。
- ・ゴミはすべて各チーム（各保護者会）で持ち帰ってください。（缶、ビンは持ち込み禁止です）。
- ・本部席には、学校関係者または大会役員以外立ち入らないでください。
- ・忘れ物のないよう確認をしてから帰ってください（毎回忘れ物があります）。
- ※申請を提出したチームのみ、生徒・保護者によるビデオ撮影（5台）を許可する。
ただし、ライブ配信は不可とする。また、写真撮影は、フラッシュは不可とする。

【甲府市バレーボール専門部 部長 南中学校 落合浩美】

【開会式】 司会〔藤岡（富竹）〕

- 1 はじめの言葉 〔大澤（駿台）〕
- 2 会場挨拶
〔南中学校 川口 博司 校長 先生〕
- 3 優勝旗返還
〔昨年度男子：城南中学校 女子：城南中学校〕
- 4 競技・審判上の注意 〔小松（附属）〕
- 5 会場使用上の注意 〔雨宮（城南）〕
- 6 養護教諭の紹介 〔雨宮（城南）〕
- 7 諸連絡
- 8 終わりの言葉 〔上田（南西）〕

【閉会式】 司会〔佐藤（南西）〕

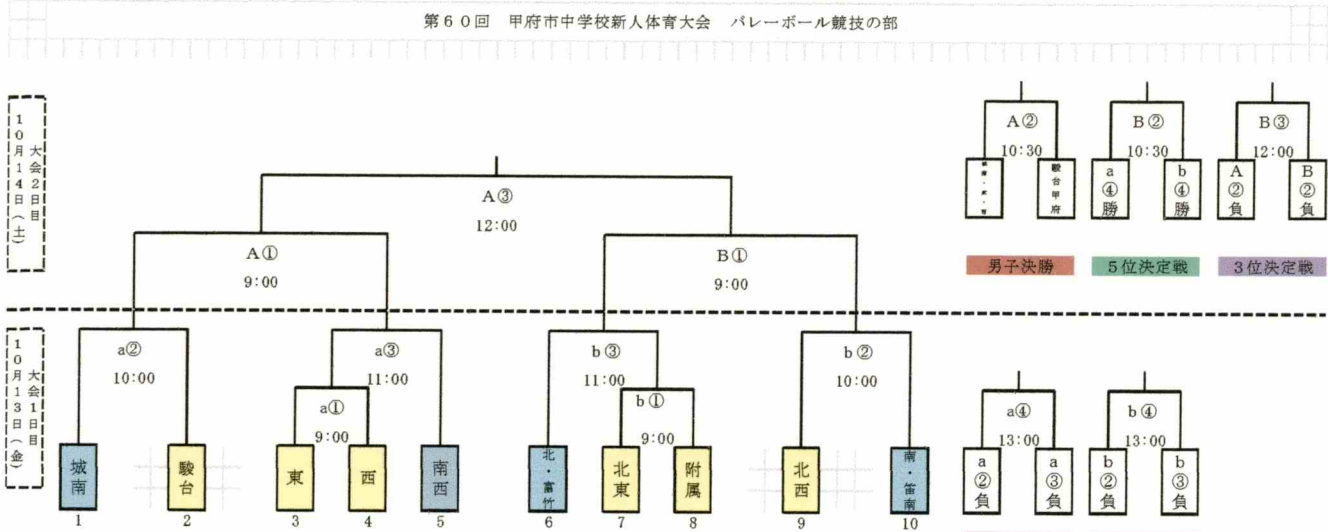
- 1 はじめの言葉 〔萱沼（東）〕
- 2 成績発表 〔江口（城南）〕
- 3 表彰 〔南中 川口博司 校長 先生〕
- 4 講評 〔南中 川口博司 校長 先生〕
- 5 諸連絡
- 6 終わりの言葉 〔細田（北西）〕

【2日目はじめの会】 司会〔山口（城南）〕

- 1 はじめの言葉 〔松本（北東）〕
- 2 競技・審判上の注意 〔小松（附属）〕
- 3 会場使用上の注意 〔雨宮（城南）〕
- 4 養護教諭の紹介 〔雨宮（城南）〕
- 5 諸連絡
- 6 終わりの言葉 〔石丸（笛南）〕

14 組み合わせ

※直前の大会（R5県総体）の結果から、シード枠チームを考え、R5市総体優勝の城南を第1シードとする。また、市総体2位の南・笛南を第2シードとする。市総体3位の富竹と市総体4位の北が合同チームになるため、第3シードに振り分ける。第4シードが空くため、5、6位シードを繰り上げる。6位シードのところは、フリーとする。抽選番号2、3、4、7、8、9に上記以外のチームをフリー抽選とする。



【審判・補助役員】

試合番号	Aコート	審判	生徒役員	試合番号	Bコート	審判	生徒役員
a①	—	a②両顧問	a②両チーム	b①	—	b②両顧問	b②両チーム
a②	城南 —	a①両顧問	a①両チーム	b②	南・笛南 —	b①両顧問	b①両チーム
a③	南西 — a①勝	a②両顧問	a②両チーム	b③	北・富竹 — b①勝	b②両顧問	b②両チーム
a④	a②負 — a③負	a①負 a③勝 両顧問	a①負 a③勝 両チーム	b④	b②負 — b③負	b①負 b③勝 両顧問	b①負 b③勝 両チーム
A①	a②勝 — a③勝	A②両顧問	A②両チーム	B①	b②勝 — b③勝	B②両顧問	B②両チーム
A②	男子決勝 城南・東・西 — 駿台	A①両顧問	A①勝4人 A①負4人	B②	a④勝 — b⑤勝	B①両顧問	B①勝4人 B①負4人
A③	A1勝 — B1勝	()・()	B②勝ち	B③	A1負 — B1負	()・()	B②負け

*A1の結果により、A2とB2の審判が入れ替わることもあります。

15 県大会推薦チームはなく、オープン参加になります。

16 災害時の対応

【災害対応別紙】を参照。

17 その他

ボール受け取り輪番（1番から回ります）

1東 2西 3南 4北 5南西 6北東 7北西 8富竹 9城南 10笛南 11附属 12駿台
↑ここから

【別紙1】

令和5年度 第60回 甲府市中学校新人体育大会バレーボール競技の部 試合設定時間（プロトコールの時間）について

- ※ 各試合はコートが準備が整い、試合開始設定時間の16分前から5分間の合同練習時間を取る。（第③試合後より）その後試合開始設定時間11分前からプロトコール（公式練習）を行い、試合を開始する。
- ※ 前の試合が早く終わった場合も、設定時間は早めない。
また、前の試合が長くなった場合は、コートの確認ができ次第合同練習5分間を取りプロトコール（公式練習）に入る。
- ※ 試合が連続する場合は、前の試合終了から必ず15分時間を空ける。前の試合終了から10分後から合同練習5分を許可し、その後プロトコール（公式練習）に入る。

〔大会1日目：10月13日（金）〕

第1試合	【プロトコール	8：49】	試合開始設定	9：00
第2試合	【プロトコール	9：49】	試合開始設定	10：00
第3試合	【プロトコール	10：49】	試合開始設定	11：00
第4試合	【プロトコール	12：49】	試合開始設定	13：00

〔大会2日目：10月14日（土）〕

第1試合	【プロトコール	8：49】	試合開始設定	9：00
第2試合	【プロトコール	10：19】	試合開始設定	10：30
第3試合	【プロトコール	11：49】	試合開始設定	12：00

今大会では、給水のための【テクニカルタイムアウト】を採用します。

具体的には、

- 1 大会では、各セット（第3セットを含む）において、リードするチームが13点に達したとき、30秒間の給水および手指消毒のためのタイムアウトが自動的に適応される。その際、副審が吹笛をし、コートを退くよう促し計時する。ハンドシグナルは示さない。
- 2 このタイムアウトは給水および手指消毒を目的とするものであり、その間選手はウォームアップエリア（付近）で給水および手指消毒を行う。またチームスタッフはベンチに座っているものとする。（正式なルールでは「給水を行うか否かの判断は、選手本人の意志による。給水を行わなくても同エリア内に止まること。控えの選手も同様である。」であるが、熱中症予防のため今大会では、必ず給水を行う（応援の選手や、生徒役員も給水を行う。））
- 3 第3セットでも適応する。
女子決勝以外の試合は、第3セット15点先取制なので8点でチェンジコートをした後のみ引き続きテクニカルタイムアウトとなる。
女子決勝のみ第3セットは、25点制なので13点でチェンジコートをした後に引き続きテクニカルタイムアウトとなる。
その際、主審側を通過してコートを移動したチームの最後尾の選手がベンチ側のサイドラインを通過した時点で、副審が吹笛をし、計時を始める。）
- 4 正規の中断の要求やリベロプレイスメントよりも、このテクニカルタイムアウトを優先する。正規の中断の要求や、リベロプレイスメントを行う場合は、テクニカルタイムアウト後にその手続きをする。

※ 今回のテクニカルタイムアウトは「給水及び汗拭き」を目的としているので、次の点に注意する。

プレーヤー ウォームアップエリアにおいて給水する。モップをかけるためにコートへ入ることは許されるが、それ以外はウォームアップエリア付近にいることとする。ウォームアップエリアへは最短距離となるコースを通過して移動する。

チームスタッフ ベンチに着席すること。プレーヤーに対して戦術的な指示を出すことはできない。ただし、マネージャーは給水などの補充のため、ウォームアップエリアに行くことは認められるが、監督・コーチからの戦術的な伝言等をしてはならない。

※テクニカルタイムアウト後、選手がコートインしたら、通常のTOの取り扱いと同様になる。

※ テクニカルタイムアウト以外に、従来通り各セット2回のタイムアウト（30秒間）を各チームが要求することができる。その際も、各校顧問の先生方（選手）はご理解を宜しくお願い致します。

以上です。

緊急地震速報が発表された場合について

甲府市バレーボール専門部

1. 基本的な考え方

- ・人命第一
- ・パニックや火事による二次災害の防止

2. 全チーム確認

「緊急地震速報」が発表されたら・・・

「緊急地震速報」＝携帯電話会社が提供するエリアメールサービス
(当核地点で予測震度4以上の情報)のみを指す。
交通機関が正常に動いているかの確認を行う。

- ①試合を中断する。
- ②選手・チームスタッフ・観客がパニックにならないように広報を繰り返し行う。
- ③安全が確認されるまで試合は再開しない。

3. 事前に準備しておくべきこと

- ①会場内の点検を行っておく。
 - ・地震発生時に照明や掲示物などの落下する恐れがあるのか？
 - ・窓ガラス等、破片が飛び散る恐れがあるか？
 - ・大きな物体が倒れる恐れがあるか？
 - ・安全を確保するスペースがあるか？
- ②各学校の顧問は、自宅、保護者の携帯、仕事先の電話番号を把握しておく。
- ③本部に「緊急速報」を入手する準備をする。
 - *対応可能な機種かどうかあらかじめ確認をする。
- ④避難場・避難経路の確認及び誘導體制を整えておく。

地震発生

体育館中央に集合

グラウンドに避難

体育館の状況確認

試合再開・中止判断

揺れが収まった後、会場内の状況を確認する。

◇負傷者の有無

◇構造上の被害の有無

(体育館の壁面の亀裂・天井からの落下物等)

試合中断の判断条件

◇体育館の照明の器具の破損及びポールが傾くなどし、競技に影響が出ると判断した場合。

◇交通機関への影響が出て、選手及びスタッフの安全な帰宅ができない場合。

令和5年度 第60回 甲府市新人体育大会バレーボールの部

【会場注意事項】

～『【重要】必ずご確認ください』～

- * 体育館入口、窓付近などからの写真や動画の撮影は絶対に行わないで下さい。
- * 駐車場は、校舎北側駐車場を利用して下さい。十分な駐車スペースの確保ができない可能性もあります。乗り合わせなどの工夫をして下さい。バスは送迎をお願いします。
- * 乗用車は停車中のアイドリング禁止。（エンジンをお切り下さい。）
- * 校舎南側、校庭への駐車はできません。別紙を参照してください。
学校周辺道路への駐停車、学校周辺のアパート敷地内への駐停車は、絶対にしないで下さい。
- * 保護者の方を含め全てのゴミの持ち帰りを徹底して下さい。
 - ・ 学校敷地内にゴミ箱がある場合も、ゴミを捨てずに持ち帰るようにして下さい。
 - ・ 自動販売機等のゴミ箱にも、昼食のゴミ等を入れずに持ち帰るようにして下さい。
- * 役員・関係者以外はフロアーには入らないようにして下さい。
- * 各自で下足入れを用意してください。下駄箱は数が少ないため、教員と大会関係者のみ使用可とします。
- * 上下履きやトイレのスリッパとの区別をお願いします。
- * 各チーム貴重品等の管理をお願い致します。
（置き引き等、十分な注意をして下さい。）
- * 体育館内のコンセント等の、電源を無断使用しないで下さい。
- * ストロボ撮影（撮影時の発光）は、プレーの妨げになりますので禁止します。
申請を行ったチームのみビデオ撮影（5台）を許可します。それ以外の撮影は禁止です。
また、ライブ配信は不可になります。撮影者は、ネームプレートを付けていただきます。
- * 横断幕などをガムテープ等で貼らないようにして下さい。
（会場によっては、貼れない場合もあります。）
- * 応援は2Fギャラリーのみでお願いします。応援席から身を乗り出したり、足等を出したりしないで下さい。
- * 施設内・敷地内禁煙の場所がほとんどです。マナーを守るよう保護者の方にもお伝え下さい。
門付近での喫煙は絶対にしないでください。
- * 選手の荷物の置き場所は、体育館横の輝城館（格技場）です。中での飲食は不可です。

☆保護者は、体育館裏側（選手荷物置き場である、輝城館付近）には行くことができません。

※緊急時避難場所は、城南中グラウンドです。

令和5年度第60回甲府支部新人体育大会兼第46回山梨県中学校新人大会予選
バスケットボールの部

会 長 内藤 好文
会場長 西 中 中島 浩三
南西中 萩原 佳子
専門部長 神山 俊

- 1 主 催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 期 日 令和5年10月13日（金） 開会式8：00 競技開始8：40
14日（土） 競技開始9：00
- 4 会 場 A・Bコート（1日目男子会場）E・Fコート（2日目男子会場） 西中体育館
C・Dコート（1日目女子会場）G・Hコート（2日目女子会場） 南西中体育館
- 5 出場資格 市内中学校男女各1チームで、各学校長より出場を許可された者。
合同チーム規定に則ったチームで、各校の学校長より出場を許可された者。
保護者参加同意書を提出した者。
- 6 競技規則 日本バスケットボール協会競技規則に則りゲームをおこなう。
- 7 競技方法
 - 1 トーナメント方式とし、3位決定戦及び代表決定戦をおこなう。
 - 2 試合時間は、8分－2分－8分－10分－8分－2分－8分とする。
- 8 競技要項
 - 1 組み合わせ番号の若いチームがTO席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは白色とする。
 - 2 ベンチは、選手18名、監督、コーチ、学校管理者、マネージャーの計22名までとする。攻撃するゴールは前半、自チームベンチ側とする。
※ベンチ入りができないメンバーは、試合中はギャラリーで待機とする
 - 3 試合前のウォーミングアップは、自チームベンチ側のコートで行う。
（ハーフタイムのアップは2日目のみとする。）
 - 4 ハーフタイム時に、次のゲームのメンバー表をTOに提出する。
 - 5 テーブルオフィシャルは、1試合目は次の試合の両チームが分担して行う。2試合目以降は負けチームが行う。テーブルオフィシャルを担当する生徒は、担当する試合開始時間の15分前に入場すること。2日目の組み合わせによってはこの限りではない。
 - 6 試合球は、男子はモルテン7号、女子はミカサ6号の皮革検定球とする。

7 顧問打ち合わせを、1日目7:40、2日目8:15からおこなう。

9 注意事項

- 1 マスクの着用は個人の判断とする。また、各会場での換気に努める
- 2 体育館内土足厳禁、逆に上履きで外に出ないこと。
- 3 下足は各自袋へ入れて保管すること。
- 4 ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また、フロア上にバケツなどを持ち込まないこと。
- 5 ベンチでの補給飲料は個人持ち水筒、ストロー付きボトル、スクイズボトル形式のみとする。
- 6 貴重品は各チームで管理すること。
- 7 保護者観戦については可とし、専門部から出される各試合会場の指示に従うこと。
- 8 声を出しての応援は可とする。
- 9 TOについてはトラブルが起きないように（特に得点表示など）、よく練習させておくこと。（顧問は後ろで指導をして下さい）
- 10 参加マナーが著しく悪いチームについては、以後の大会への参加を見送ることもある。（選手がボールを拾う。試合後、審判や相手チームへの挨拶など。）
- 11 横断幕は、取り付けない。
- 12 帰りの清掃は専門部員で協力して行う

10 申し込み

別紙申し込み用紙に記入の上、職印をついたものを、当日提出すること。

男子会場：神山 俊（南中） 女子会場：荻野 康（南西中）

11 競技役員

会 場 長 西 中会場 中島 浩三 （西 中学校 教頭）
 南西中会場 萩原 佳子 （南西中学校 教頭）

男子会場責任者 専門部長 神山 俊

女子会場責任者 専門副部長 荻野 康

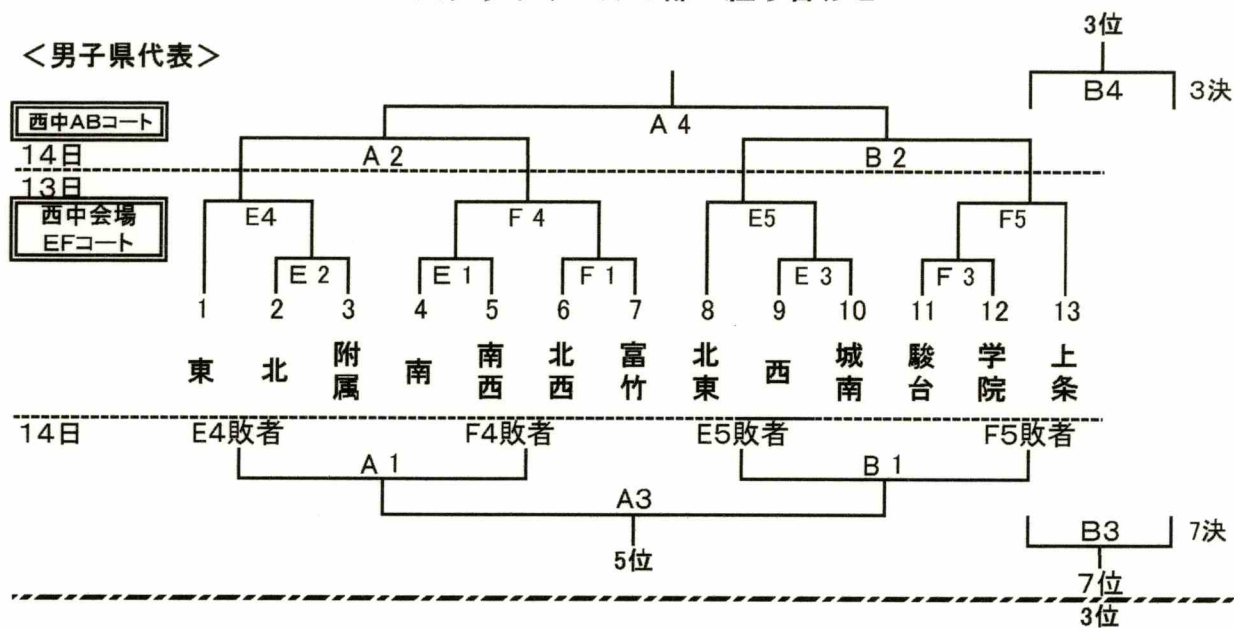
救 護 西中会場：平賀 恵美（西中）、南西中会場：遠藤 千帆（南西中）

記 録 男子：川窪 太貴（東中）、女子：深澤 茉莉（西中）

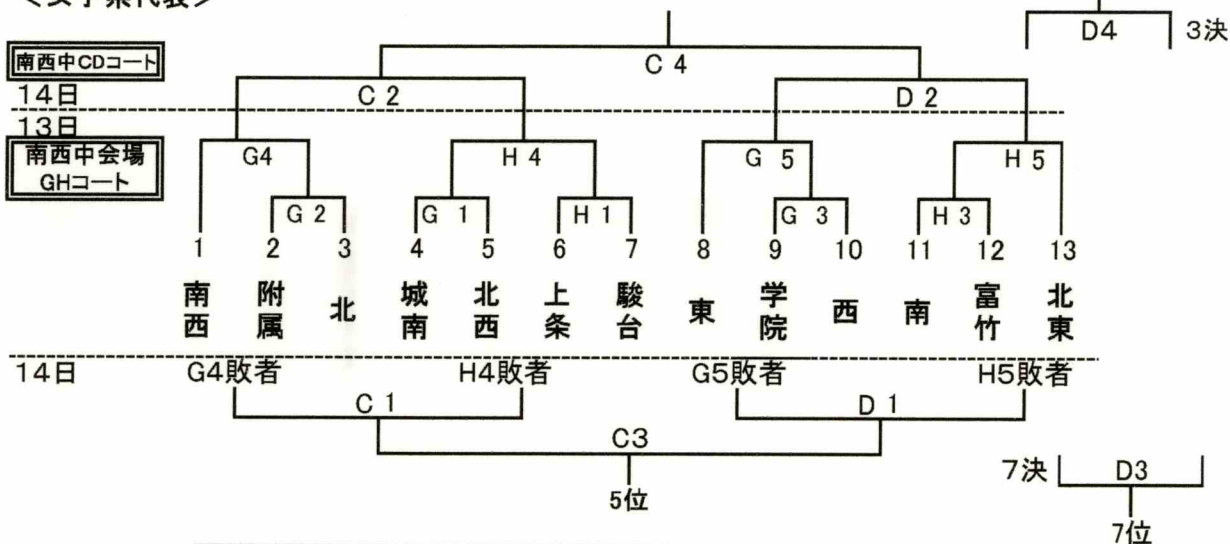
審 判 専門部員・甲府市バスケットボール協会 他

第60回甲府市中学校新人体育大会兼第46回山梨県中学校新人体育大会予選
バスケットボールの部 組み合わせ

<男子県代表>



<女子県代表>



<日程>	(1日目)	(2日目)
顧問打ち合わせ	7:40	8:15
開会式	8:00	
第1試合	8:40	9:00
第2試合	10:20	10:40
		昼休憩
第3試合	12:00	13:00
第4試合	13:40	14:40
第5試合	15:20	
閉会式		16:00

【交流大会結果】

<男子>	<女子>
1位 東	1位 南西
2位 上条	2位 北東
3位 北東	3位 東
4位 富竹	4位 駿台
5位 南	5位 城南

注意事項

- ・開会式を8:00～行う。
(1・2試合目のチームと優勝カップ返還・選手宣誓の生徒は参加)
- ・開会式はユニフォームで参加すること。
- ・上下履きの区別、体育館施設使用方法など、会場校の指示に従うこと。
- ・ゴミの持ち帰りを徹底する。・貴重品は各チームで管理する。
- ・買い食い、自販機の使用は禁止する。
- ・選手は水筒(スクイズボトル)を使用する。ペットボトルの使用は禁止する。
- ・前試合のハーフタイムまでに、TOと相手チームにメンバー表を提出する。
- ・集合時間を厳守する。・下足履き用の袋を各自用意する。

第60回 甲府市中学校新人体育大会 ハンドボールの部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内 藤 好 文
会 場 長 大 森 豊
専門部長 岡 田 昭 子

- 1 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 日 時 令和4年10月13日（金） 8：30 打ち合せ
4. 会 場 駿台甲府中学校体育館 TEL 055-253-6233
- 5 出場資格
 - 1) 甲府市内中学校に在籍する生徒であること。
 - 2) 学校長が参加を承認した生徒で、健康であること。
 - 3) 保護者の同意を得ており、小中学校体育連盟ハンドボール専門部新型コロナウイルス感染症感染防止対策を遵守することができるもの。
 - 4) 各校男女1チームとする。（編成はGK、CPを含めて16名以内）
- 6 競技規則 2023年度日本ハンドボール協会競技規則による。
 - 1) 競技方法 トーナメント戦
 - 2) 競技時間 20分-10分-20分
 - ・同点の場合は、3人のP、T、Cとする。
 - ・ユニフォームの番号は、大会申し込みの番号と同一であること。
- 7 申し込み 所定の申し込み用紙（別紙）に記入し、学校長の職印を押印して、大会当日の朝専門部長に提出すること。※参加生徒は同意書を提出してください。
- 8 組み合わせ 男女各総当たりとする。
- 9 日 程
 - 入場・会場準備 8：15
 - 顧問打ち合せ 8：30
 - 開会式 8：45
 - 第1試合 9：15～10：15（女子）オフィシャル：城南
 - 第2試合 10：40～11：40（男子）オフィシャル：駿台
 - 表彰式・片付け 11：50～12：30
- 10 開・閉会式
 - 【開会式】 司会（岡田）
 - 1) 開式の言葉 司会
 - 【閉会式】 司会（佐野）
 - 1) 開式の言葉 司会

- | | |
|---------------------|-------------|
| 2) 会場長挨拶 会場長 | 2) 成績発表 岡田 |
| 3) 優勝杯返還 城南・東 | 3) 表彰 会場長 |
| 4) 選手宣誓 城南中 | 4) 講評 会場長 |
| 5) 競技上の注意 (小松) | 5) 諸連絡 岡田 |
| 6) 会場使用上の注意 (駿台) | 6) 閉式の言葉 司会 |
| 7) 救護(駿台:村松先生)紹介 司会 | |
| 8) 閉式の言葉 司会 | |

- 11 注意事項
- 1) 参加校の監督、引率者は生徒の行動に十分注意を払って下さい。
特に自転車で移動する生徒に対する交通安全指導を徹底してください。
また、更衣、食事場所等の清掃のご指導をお願いします。ごみは必ず持ち帰らせてください。飲み物は水筒で持参するようにご指導下さい。
 - 2) 選手は中学生としての本分を忘れてはいけない。
 - 3) 体育館内及び試合では体育館シューズを使用すること。
 - 4) 松やに・松やにスプレーの使用は禁止。両面テープは可。
 - 5) 違反した場合はそのチームを失格とする。
 - 6) 自転車は指定された駐輪場所(体育館北側)に必ず駐輪させてください。
 - 7) 貴重品や用具の管理は各チームで責任を持ってお願いします。
 - 8) 災害時の対応については、下記参照とともに詳しくは各校顧問に配布した別紙参照。
 - 9) 試合後、3:30 までは家庭学習とする。
 - 10) 保護者の方の応援は可です。

災害の発生からの一連の流れ

体育館中央に集まり、手で頭を守り身をかがめる。

揺れが収まるのを待ち、専門部長・専門部員(各顧問)の指示により、避難経路を通り、駐車場に集まる。

人員の確認(各顧問) 各校と連絡を取る(各顧問)

<災害用伝言ダイヤルの利用の仕方>

○ 録音の仕方 「171」→「1」→「市外局番から始まる連絡先電話番号」→録音

○ 再生の仕方 「171」→「2」→「市外局番から始まる連絡先電話番号」→再生

状況により

① 体育館施設利用者とともに、避難活動

② 周辺地域の避難場所へ移動:(近隣駐車場)

※ いずれの行動を選ぶ際、各校および各保護者への連絡を取ることとする。

帰宅可能な場合

帰宅地域ごとに分かれ、名簿を作成(各顧問)し、徒歩による帰宅

保護者への引渡し可能な場合

保護者名を言わせ、氏名を確認し、名簿に記入(各顧問)し、引き渡す。

県立中央病院 055-253-7111

第60回甲府市中学校新人体育大会 ハンドボールの部 災害対策マニュアル

甲府市小中学校体育連盟

ハンドボール専門部長 岡田 昭子

1. はじめに

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、多くの犠牲者をよび、甚大な被害をもたらしただけでなく、東日本全体にその後の生活における混乱を招いた。本県における大きな被害はなかったものの、東海地震に対する備えも含め、大地震を予測した対応策などの再検討が必要となった。

2. 事前準備

(1) 連絡系統

①携帯電話メールアドレスの把握

- ・災害時はライフラインが途絶え、電話やPCメールは使えないと考えたほうがよい。
- ・携帯電話のメールサービスは比較的早く復旧するので連絡手段として有効である。

②災害用伝言サービスの活用方法の確認

- ・固定電話から→災害用伝言ダイヤル「171」へ発信
- ・携帯電話から→各電話会社の伝言サービス（ドコモiモード等）
- ・パソコンから→災害用ブロードバンド伝言板（web171）<http://www.web171.jp>

☆各学校・家庭における防災意識を高め、緊急時の連絡方法や集合場所などを確認させる。特に行き帰りの確認など。

(2) 災害発生時の対応方法の確認（駿台甲府中学校）

①避難経路・避難場所の確認

- ・大会会場内の避難経路及び周辺の災害時避難場所については、事前に必ず確認しておくとともに、大会参加者に周知しておく。

○避難経路・・・駿台甲府中学校体育館の壁面に掲示

○避難場所・・・駿台甲府高等学校校庭、甲府工業高校校庭

☆会場等への移動中に大地震が発生した場合は、通行の妨げにならない場所に自転車を置き、最寄りの避難場所に避難する。

②緊急連絡網の確立

- ・関係する各学校に緊急連絡が徹底できるように連絡方法を確立しておく。
- ・専門部毎に顧問間で緊急連絡ができる連絡網を作成する。
- ・各校の顧問は、部員専用の連絡網を作成しておく。

3. 大会期間中に大地震が発生したら…

(1) 一時避難

大会期間中に地震が発生した場合は、児童生徒の安全を第一に考え、次のようなポイントを踏まえて冷静かつ的確に指示し、行動させる。

- ・第一に身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見る。
- ・窓や戸を開け、出口を確保する。
- ・転倒物・落下物などに注意する。
- ・あわてて外に飛び出すとガラス、看板などが落ちてくる可能性があるので注意する。
- ・ブロック塀などの倒壊のおそれがある場所へは近づかない。

(2) 避難場所への誘導と安全確保、安全な帰宅

児童生徒を避難場所へ誘導後、以後の安全を確保しつつ帰宅方法を検討し、可能な限り早急に帰宅させる（状況によって帰宅が不可能な場合もある）。

- ・家庭または学校への連絡が可能であれば安否報告を行う。
 - 家庭に連絡が取れた場合は帰宅方法を確認し、安全な方法を相談する（できる限り保護者に引き取りに来てもらうことが望ましい）。
 - 家庭に連絡が取れない場合は、児童生徒のみで帰宅させるか、そのまま待機させるか、落ち着いて最も安全な状況判断をする。

(3) 本部への連絡

- ①大会開催中に地震が発生した場合は、児童生徒の安全確保を優先し、児童生徒・教員及び関係者の安否を掌握する。
 - ②避難者・負傷者・行方不明者・死亡者等の数がある程度掌握できたら、携帯電話のメールや災害伝言ダイヤルを利用して大会本部（事務局）へ可能な限り連絡を取る努力をする。
- ☆大会開催中ではなく、大会前に地震が発生した場合は、事務局と専門部長が互いに連絡を取り合い、大会の延期または中止などについて決定し、関係機関へ連絡する。

(4) 避難時の情報収集

災害発生時には、可能な限り以下のような情報収集に努める。

- ・交通情報…鉄道路線、バス路線、交通渋滞、高速道路状況など
- ・気象情報…警報、注意報、地震の規模や震度、今後の余震の状況など
- ・ライフラインの切断・復旧情報
- ・救援・救護の状況

AEDは学校にあるものを使う！

第60回 甲府市中学校新人体育大会 サッカーの部実施要項

小瀬球技場会場長・ふじでんスタジアム会場長	甲府市小中体連会長	内藤 好文
東下条スポーツ広場会場長・甲府北中学校グラウンド	北東中学校校長	竜澤 規之
	東中学校教頭	石川 忠史
	サッカー専門部長	川口 照平

- 1 主 催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟サッカー専門部
- 3 期 日 令和5年10月13日（金）・14日（土） 雨天決行
東下条スポーツ広場 集合7:30 会場設営後、顧問打合せ 試合開始9:00
小瀬球技場 集合7:30 会場設営後、顧問打合せ 試合開始9:00
- 4 会 場 小瀬球技場・東下条スポーツ広場・ふじでんスタジアム・北中学校グラウンド
(予備会場 城南中グラウンド)
- 5 参加資格 同一中学校に在学する生徒により編成されたチームで学校長の承認を得たもの。
(合同チームも可能)
- 6 競技方法 (1) 1日目は予選リーグを行い、各予選リーグの順位を決める。
(2) 2日目は1位・2位トーナメントを行い、順位を決定する。
(3) 予選リーグの試合時間は50分とし、決定しない場合は引き分けとし、サドンデスPKを行う。勝ち点は、勝ち3、分け1、負け0とし、順位の決定方法は、①勝ち点、②得失点差、③総得点、④当該チームの対戦成績、⑤サドンデスPKの結果とする。
インターバルは5分とし、この時間は前半終了から後半開始までの時間とする。
(4) 1位・2位トーナメントは試合時間60分とし、決しない場合はPK戦とする。
インターバルは10分とし、この時間は前半終了から後半開始までの時間とする。
(5) 必要に応じて給水タイム・クーリングブレイクを設ける。(ロスタイムあり)
(6) 試合球は『モルテン』5号検定球(各チームで1球持ち寄り)とする。
(7) 没収試合はピッチ上のどちらかのチームの選手が6人になった時点で没収試合とし、試合結果は6-0とする。ただし、リーグの得失点・総得点等に関わるため6点以上とっていた場合はその時点での得点を結果に反映させることとする。
- 7 競技規定 (1) 現行の日本サッカー協会制定『サッカー競技規則2023/2024』による。
(2) 大会登録30名、試合毎の選手登録は20名とし、交代に関しては競技開始前に登録した9名の交代要員の中から最大9名までの交代が認められ、一度退いた競技者は再び出場することが出来ない。ただし、1日2試合の予定になる場合には、1試合目より自由な交代(一度退いた競技者も再び出場できる)を適用し、交代の回数は9回までと制限する。交代の手続きは従来のサッカー競技規則 第3条に則って行う。
(3) 本大会を通して2回警告された選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合の出場を停止する。3回目以降は、1回の警告だけで次の1試合の出場を停止する。尚、出場停止は2日目、順位決定戦まで有効とする
(4) 競技中の不正行為により退場した選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合の出場を停止する。(なお、不正行為の内容により規律委員会で検討し処分する。)
(5) 本大会の試合で退場を命ぜられた選手が出た場合、出場停止処分の未消化分が県大会に持ち越される。
(6) 表彰は、1位パート、2位パートそれぞれ1～3位を表彰する。(賞状は8枚になります)
- 8 参加申し込み方法 (1) 別紙申し込み用紙に記入し、申し込む。
(2) 申し込み用紙は大会当日朝、開会式・打ち合わせ前に会場にて本部に提出する。
(3) 記入上の注意

・申し込み用紙のNo＝背番号が競技時に変更する場合には試合開始前に本部に申し出る。

9 組合せ・試合時間・審判割り

1日目はA・D 2日目はcグループ、dグループ進出チームを会場責任校とする。

〔10／13（金）1日目〕 ※試合時間：50分（25-5-25）

会場：東下条スポーツ広場 (a, cグループ)

会場責任校「A 附属」

aグループ	A 附属	B 南	C 北・北西
A 附属	①	⑤
B 南	①	③
C 北・北西	⑤	③

cグループ	G 東	H 城南
G 東	②
H 城南	②

試合時間 ①9:00 ②10:20 ③11:40 ④13:00 ⑤14:20 ⑥15:40

試合時間	対戦カード	審判割り
① 9:00	A 対 B	G・H・(C)
② 10:20	G 対 H	A・B・C
③ 11:40	B 対 C	G・H・(A)
④ 13:00	対	
⑤ 14:20	A 対 C	G・H・(B)
⑥ 15:40	対	

会場：小瀬球技場 (b, dグループ)

会場責任校「D 笛南・南西」

bグループ	D 笛南・南西	E 西	F 上条・富竹
D 笛南・南西	①	⑤
E 西	①	③
F 上条・富竹	⑤	③

dグループ	I 北東	J 学院・駿台
I 北東	②
J 学院・駿台	②

試合時間 ①9:00 ②10:20 ③11:40 ④13:00 ⑤14:20 ⑥15:40

試合時間	対戦カード	審判割り
① 9:00	D 対 E	I・J・(F)
② 10:20	I 対 J	D・E・F
③ 11:40	E 対 F	I・J・(D)
④ 13:00	対	
⑤ 14:20	D 対 F	I・J・(E)
⑥ 15:40	対	

〔10／14（土）2日目〕 ふじでんスタジアム・甲府北中学校

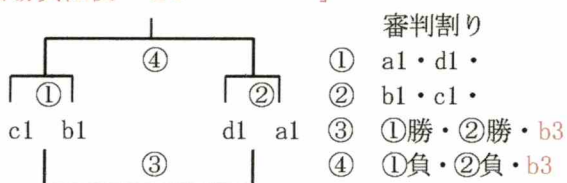
(予備会場：城南中学校)

※試合時間：60分（30-10-30）

①9:00 ②10:30 ③13:00 ④14:30

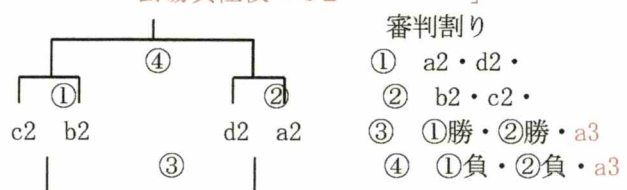
ふじでんスタジアム会場：1位トーナメント

会場責任校「d1」



甲府北中会場：2位トーナメント

会場責任校「c2」



- 10 その他
- (1) ベンチはグラウンドから本部に向かって右側が文字の早いチームとする。
 - (2) ユニフォームは2種類の色を用意すること。
対戦相手と同系色の場合には、主審のトスにより決定する。
 - (3) 主審は審判着を着用する。(生徒副審についてはビブスでも可とする。※基本は顧問が審判)
 - (4) 会場の使い方(マナー)について、あらかじめ指導する。
・あいさつ ・自転車の整理 ・ゴミの始末 ・持ち物の管理
・昼食は会場外へ買いに行かない。
・保護者からの差し入れ厳禁。ペットボトルを使用する場合はゴミの持ち帰りを徹底する。
 - (5) 上位4校は次年度の市総体にシードとなる。
 - (6) 態度の思わしくない選手のいるチームは、出場を認めない。
 - (7) 選手宣誓は、Dの番号札を引いたチームが行う。
 - (8) 1位トーナメントの優勝、準優勝、3位までの4校を表彰。(3位の表彰は1回戦終了後に実施)
 - (9) ユース審判員・外部指導者・教育実習生などについて、大会期間中のすべての試合において主審・副審をすることができるが、事前の専門部会で承認を得た審判員に限る。
(基本的には顧問が行い、生徒にはさせない)
 - (10) 東下条スポーツ広場・小瀬球技場・ふじでんスタジアムを使用する際、会場を使用するチーム全員で協力してラインを引く。1試合目のチームはアップ時間まで手伝う。残りはそれ以外のチームで準備をする。各会場でメジャーを3つ・ラインカーを用意する。

11 開・閉会式について(小瀬球技場のみ)

開会式	進行(西中)	閉会式	進行(aパート1位)
1 開式のことば	(上条・富竹中)	1 開式のことば	(bパート1位)
2 会場長あいさつ	(竜澤校長先生)	2 成績発表	(cパート1位)
3 競技上の注意	(笛南・南西中)	3 表彰	(竜澤校長先生)
4 選手宣誓	(笛南・南西中)	4 講評	(竜澤校長先生)
5 諸連絡	(北東中)	5 閉会のことば	(dパート1位)
6 閉式のことば	(学院・駿台中)		

<緊急地震速報が発表された場合の対応について>

1. 基本的な考え方

◆人命第一 ◆パニックや火事による二次災害の防止

2. 全チーム確認事項

◆「緊急地震速報」が発表されたら・・・

※「緊急地震速報」＝携帯電話会社が提供するエリアメールサービス(当該地点で予測震度4以上の情報)のみを指す。

①試合を中断する。

②選手・チームスタッフ・観客等がパニックにならないように広報を繰り返す。

③安全が確認されるまで試合は再開しない。

3. 事前に準備しておくべきこと

①会場内の点検を行っておく。

■地震発生時に照明や掲示物などの落下する恐れがあるか?

■窓ガラス等、破片が飛び散る恐れがあるか?

■大きな物品が倒れる恐れがあるか?

■安全を確保できるスペースがあるか?

②会場内に掲示物を作成しておく。

③本部に「緊急地震速報」を入手する手段を準備する。(携帯電話端末)

※対応可能機種かどうかあらかじめ確認しておく。

④避難場所・避難経路の確保および誘導体制を整えておく。

<落雷事故の防止対策>

日本サッカー協会の基本的指針に基づき、試合前に次の点を各チームに伝える。

1 試合の中止

(1) 会場責任者が試合中止の権限をもつ。

※会場の天気、今後の予報、<落雷の予兆>に関する参考資料などをもとに。

(2) 会場責任者が審判員に中止勧告を行う。

(3) 主審は、残りの試合時間を会場責任者、ならびに各チームに伝える。

2 避難場所の確認と誘導

(1) 会場責任者は、避難場所をあらかじめ指定しておき、会場使用上のマニュアルに明記するとともに、各チーム責任者に伝える。

(2) 各チーム責任者（引率責任者・顧問）が指示し、生徒（選手）を避難場所に誘導する。

3 試合の再開

(1) 原則は、同日中に再開する。（翌日に持ち越さない）

(2) 会場責任者が、各チームに再開時刻を指示する。

必要に応じて、若干のアップ時間を与える。

(3) 再開後の試合時間は、中止時点で主審が指示した残り時間とするが、会場の使用可能時間や日没時刻を考慮し、検討することもある。その場合は、大会責任者にその旨を連絡する。

第60回 甲府市中学校新人体育大会 <軟式野球の部> 兼第41回山梨県中学校新人野球大会甲府グループ予選

1 主 催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟 山梨日日新聞社 山梨放送
甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟

2 主 管 山梨県小中学校体育連盟野球専門部 甲府市小中学校体育連盟野球専門部

3 期 日 本戦トーナメント：令和5年10月21日(土)・10月22日(日)
10月29日(土) 予備日 30日(日)

グループ予選：令和5年10月13日(金)～10月15日(日)

令和5年 10月13日(金) 8:30～, 11:00～, 13:30～

14日(土) 8:30～, 11:00～, 13:45～

予備日 15日(日) 8:30～, 10:30～, 13:45～

4 会 場 令和5年10月13日(金) 飯田球場 青葉球場
14日(土) 甲府商業高等学校 富竹中学校(※予備会場)
予備日 15日(日) 北中学校 富竹中学校(※予備会場)

5 役 員

日 程	会 場	会 場 長	救護担当	会場責任者
10月13日(金)	飯田	斎木 雅仁(北東)	雨宮 早織(学院)	松本 豊和(南)
	青葉	山岸 正人(北西)	雨宮 智美(南)	深澤 勇太(富竹)
10月14日(土)	甲府商業	山岸 正人(北西)	赤坂みえ子(北西)	松本 豊和(南)
	富竹	斎木 雅仁(北東)	佐野 麻里(富竹)	深澤 勇太(富竹)
10月15日(日)	北	山岸 正人(北西)	森山 孝子(北)	長田 拓也(北)
	富竹	斎木 雅仁(北東)	佐野 麻里(富竹)	深澤 勇太(富竹)

6 参加資格

- ・同一中学に在学する生徒により編成されたチームで、学校長の承認を得た中学校とする。
- ・合同チームの参加については、山梨県小中学校体育連盟および野球専門部の「合同チームによる大会参加規定」により参加を認める。
- ・地域クラブの参加については、市町村運営団体および山梨県小中学校体育連盟に認められたクラブの参加を認める。

7 試合方法

- (1) 2023年公認野球規則並びに2023年(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携を準用する。大会規定は別に定める。また本大会では、適宜ベンチにて給水時間を設け実施していく。
- (2) トーナメント方式で実施する。
- (3) 3回以降15点差、4回以降10点差、5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。(令和元年度専門部会議により決定)
- (4) 登録選手は18名以内(スコアラー別)とし、ボールボーイは両ベンチで分担する形式とする。
- (5) 降雨暗黒その他競技の続行を不可能ならしめる理由により、審判員が試合の打ち切りを命じた場合に両チームとも5回攻撃を均等に完了するか、あるいは先攻チームが5回を終わった得点より後攻チームの4回までの得点が多い場合はコールドゲームとし、それ以外の場合は特別継続試合とする。
- (6) ルールは、2023年度公認ルールとする。
- (7) ベンチは、組み合わせ番号の若い方が一塁側とする。
- (8) 1時間50分を越えて新しいイニングに入らない。また、1時間50分を経過したとき、5回を終了していない場合(試合成立していない場合)はそこまでのスコアで勝敗を決定する。同点の場合は直ちに特別ルール(タイブレーク)を勝敗が決するまで行う。なお、大会役員は終了時間が近づいたら、イニングの合間に両ベンチに伝えること。
- (9) 7回終了時同点の時は直ちに特別ルール(タイブレーク)を勝敗が決するまで行う。(時間制限は設けない)

(10) 特別ルール (タイブレーク)

継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者はその前の打者とする。すなわち、無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。

*タイブレーク同点の場合は、両チーム継続打順で勝敗が決するまでタイブレークを行う。

(11) 雨天等順延になった場合、使用球場数の関係で試合開始時間、試合球場、時間規定の変更もありうる。(1会場5試合、8時試合開始、1時間30分時間制限など)

(12) 審判は、1日目山野連公認審判に依頼する。2日目は専門部員のみで4審制とする。

(13) 投球制限について

①大会中1日の投球数 100球 ②1週間の投球数 350球

(14) その他

- ・試合球はケンコーM号とする。(試合前に試合球3個を本部席に届ける。)
- ・ロジンは専門部で用意する。
- ・球場開場は7時30分とする。全チーム、試合開始の1時間前までには入場すること。
- ・本部の定めた時間に、主将と顧問はメンバー表4部を持って集合すること。
- ・試合前の練習及び試合中は部外者の立ち入りを禁止する。
- ・生徒はいかなる場合にも抗議してはならない。
- ・応援の和太鼓は使用を禁止する。
- ・投手は初登板時に2分以内に7球を上限として投球練習をすることができる。以降のイニングは1分以内に3球を上限として投球練習をすることができる。
- ・打者や走者は必ずヘルメットを着用する。また、ベースコーチもヘルメットを必ず着用すること。
- ・ベンチに入れる教員は3名までとする。
- ・メガホンは監督のみ使用できる。
- ・シートノックは、7分間とする。ユニホーム着用の教員2名までがノッカーとなれる。シートノックには1、2年生の補助員もグラウンドに入り補助員として活動を行うことができる。ただし、ダートサークル内で活動をする補助員は必ずヘルメットの着用をすること。
- ・攻撃時のサイン確認、イニング開始の捕手のかけ声・内容などスピーディーに行えるように指導を行う。
- ・4回終了時と30分以上攻撃の時間が続いた場合、給水の時間を設ける。
- ・監督は背番号「30」をつけることが望ましい。部長も同様とする。
- ・球場内でのバッティング練習はトス(1対1形式)までとする。
- ・駐車場については、基本的に各会場で使用可能だが、自己責任とする。
- ・応援、観戦については基本的に可能とする。ただし感染状況の変化により変更される場合もある。また会場によっては駐車台数の制限や、車での移動を禁止する場合もある。

・監督が投手のところへ行く回数の制限 <山梨県中学校野球大会規定>

- A. 監督が同一イニングに同一投手のところへ二度に行くか、行ったとみなされた場合(伝令を使うか、捕手又は他の野手に指示を与えて直接投手のところへ行かせた場合)は投手を自動的に交代させなければならない。交代した投手が他の守備位置につくことは許される。
- B. 捕手または内野手が、一試合に投手の所へ行ける回数を、7イニングスの試合にあつては3度以内とする。なお、延長戦(特別延長戦も含む)となった場合は2イニングスに一度行くことができる。ただし、捕手または内野手が監督と共にいった場合は、監督のタイムとのダブルカウントとなる。
- C. 監督が相手チームのタイム中、投手のところへ行くことは差し支えないが、プレイの再開を遅らせた場合は投手のところへ一度行ったこととする。
- D. 監督が投手のところへ一度行くか、行ったとみなされた場合は、球審はあと一度行けば投手を交代させなければならない旨を知らせる。なお、一度目に知らせなかった場合は二度目に行こうとしたとき、球審はその旨を知らせなければならない。ただし、球審が知らせなくても、監督が同一イニングに同一投手のところへ二度行くか、行ったとみなされた場合は投手を自動的に交代することになる。

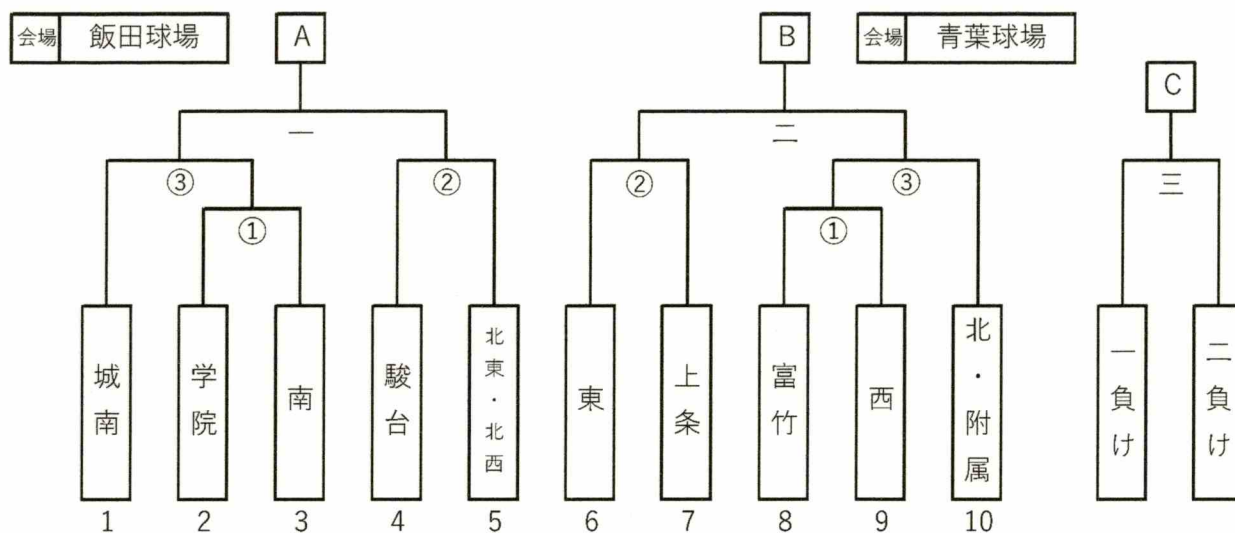
※タイムをとった場合は、主審がベンチに何回目かを伝える。

・攻撃時のサイン確認、イニング開始の捕手のかけ声・内容などスピーディーに行えるように指導を行う。

8 試合の日程及び運営

<試合の日程>		<1日雨天の場合>	<両日雨天の場合>
(1) 1日目 10月13日(金) [飯田、青葉]	(2) 2日目 10月14日(土) [甲府商業高校]	1日目が雨ならば (1)の日程が2日目 (2)の日程が予備日 2日目が雨ならば (2)の日程が予備日 のようにずれる。	臨時専門部会開催 ・専門部で検討する。 ・その他の事態についても、専門部で検討し決定する。
① 8:30~	一 8:30~		
② 11:00~	二 11:00~		
③ 13:30~	三 13:45~		

9 組み合わせ



10 申し送り注意事項

- ・試合終了後、球場スタンド・ベンチのゴミの片付け、グラウンド整備、スコアボード内の整理整頓を会場責任者は必ず確認する。
- ・この大会の一、二の勝者および三の勝者は、本選トーナメントの出場権が得られる。
- ・飲み物は必ず水筒を持参し、それを使用する。水筒に補給する場合は粉末のものを使用する。ペットボトルの持参も可とするが、ゴミの扱いは各校で責任をもつこと。

第 60 回甲府市中学校新人体育大会ソフトボールの部 実施要項

甲府市小中体育連盟
会 長 内 藤 好 文
会 場 長 深 澤 光 彦
専 門 部 長 沖 翔 太

- 1 主 催 甲府市教育委員会・甲府市小中体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中体育連盟ソフトボール専門部
- 3 後 援 甲府市ソフトボール協会
- 4 日 時 令和 5 年 10 月 13 日（金） 予備日：14 日（土）
- 5 会 場 1 日目：緑ヶ丘球場 予備日：南中グラウンド
- 6 目 標 『つなげよう 力強く さわやかに』
～笑顔と汗と その思い～
- 7 参加資格 市内各中学校の生徒と所属中学校の承認を得たもの。
小中学校体育連盟が認めた合同チーム。
- 8 審 判 員 ソフトボール協会公認審判員
- 9 準 備 各校監督(午前 7 : 00 より)
- 10 優勝旗返還 前年度優勝校(甲府南中学校)
- 11 選手宣誓 城南中学校主将
- 12 競技規則 ①2023 年ソフトボール・オフィシャル・ルールを適用する
②開始時刻から 80 分が経過した場合は、新しいイニングに進まない。また、その時点で勝敗が決まらない場合は、タイブレーカー(ノーアウト 2 塁)を勝敗が決するまで行う。
③3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点差以上の差が生じた場合はコールドゲームとする。
④試合終了後、両チームでグラウンド整備を行う。
⑤試合ボール(ナイガイ球)は、本部で用意する。
⑥故意四球ルールを適用する。
⑦打者、走者、ランナーコーチは必ずヘルメットを着用する。
⑧捕手は必ずキャッチ面、スロートガード、ヘルメットを着用する。また、テンポラリー・ランナー制を適用する。
⑨ベンチに入れる者は、当該校のソフトボール部員その他、引率責任者、監督、コーチの 4 名とする。尚、コーチについては、当該校の教職員または小中体連から認定された者に限る。
⑩選手は 1～99、監督は 30、コーチは 31、32 の背番号をきちんとつける。
⑪危険防止のため、試合中のプレーヤー(監督も含め)は腕時計、ブレスレット、ネックレス、イヤリング、ミサンガ、その他危険と思われる物を着用してはならない。メガホンの使用は、監督のみとする。
⑫オーダー表 4 部を提出する。第 1 試合は試合開始 30 分前に審判に提出する。
⑬試合後のあいさつはホームベースを挟んで、整列して行う。
なお、審判・相手チームへの個別のあいさつは重ねて行わない。
⑭給水タイムについては、当日の気候や状況などによって検討したいと思います。

13 開会式・閉会式について

【 開会式 】 司会(土屋) ①はじめの言葉(司会) ②会場長挨拶(南中 深澤教頭先生) ③優勝旗返還(南中) ④選手宣誓(城南中主将：保坂 柚帆) ⑤審判員及び養護教諭の紹介(司会) ⑥競技場の注意(沖) ⑦終わりの言葉(司会) (監督打ち合わせ)	【 閉会式 】 司会 (土屋) ①始めの言葉(司会) ②表彰 ③講評(南中 深澤教頭先生) ④審判と養護教諭へのお礼(司会) ⑤終わりの言葉(司会) (清掃・片付け)
--	--

14 大会日程

	試合時間	1 塁側	3 塁側
第 1 試合	9:00~10:20	城南中学校	南中学校

開会式	8:00~
第 1 試合	9:00~10:20
閉会式	

15 災害時の対応

(1) 連絡系統の確立

関係する各学校又は顧問	参加生徒の家庭	大会本部(市小中体連事務局)
・会場にいる顧問には直接連絡する(メガホンを持参) ・各学校には、電話連絡する。	・自宅又は保護者の緊急連絡先に電話をする。	・電話連絡をする。 ・連絡がつかない場合は、二次避難所に移動後、役員が直接事務局に行く。

(2) 災害発生時の避難方法

一次避難	二次避難
・落下物のない場所に移動し(グラウンド中央付近)身を伏せる。 ・揺れがおさまったら、公園内の「船出広場」に移動し、各学校の顧問が人員確認する。	・安全確認が済み次第、帰宅させる。 ・自力で帰れない者は、保護者に連絡をとり、迎えを待つ。

16 その他

- ・保護者の観戦は可とする。観戦場所を守って観戦すること。
- ・2日間とも順延になる場合は、臨時専門部会を開いて協議の上、実施日程を決定する。
- ・県総体はオープン参加なので、全チームが出場する。
- ・バックネット裏の席は、大会運営者・関係者のみとする。

17. その他出場チームへのお願い

- ・各チームでゴミ袋の用意をお願いします。
- ・賞状と優勝旗は顧問の先生を通して、渡します。

第60回 甲府市中学校新人体育大会 ソフトテニス競技の部 兼 第43回山梨県中学校新人体育大会 ソフトテニス競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内藤 好文
会 場 長 深澤 勉
専門部長 保坂 久信
長田 仁志

- 1 主 催 山梨県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部
甲府市教育委員会
甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 3 日 時 令和5年10月 7日(土) 個人戦
10月13日(金) 団体戦
※予備日は、個人戦…8日(日),
団体戦…14日(土), 15日(日), 28日(土)
8:00 集合・受付
8:05 練習コート解放
8:10 監督会議(各校1名)
8:30 各校連絡・試合準備
8:40 試合開始
- 4 会 場 個人戦：男子…甲府市営緑ヶ丘テニスコート(全6面)
女子…甲府市営東下条テニスコート(全8面)
団体戦：男子…甲府市立城南中学校テニスコート(全4面)
女子…甲府市営緑ヶ丘テニスコート(全6面)
ただし、天候等によりやむなく上記外の日程で実施する際は会場に市内各
中学校等を使用する場合もある。
- 5 出場組数 ・個人戦：各校男女各6ペアの出場とする。本大会は、県大会につながる予
選大会に当たるため、重複ペアでの参加は認められない。
ただし、以下の学校は()内のペア数の追加出場を認める。
男子……北東中(2)【村上・中岡】組、【武川・山本】組
北 中(1)【相川・大森】組
女子……城南中(1)【古屋・内田】組
※昨年度県1年生大会の結果より、県新人大会個人戦の出場権を得ている
・団体戦 各校男女各1チーム、3ペア(補欠1ペア登録可)の出場とする。
- 6 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒により編成された組、またはチーム
で、学校長の承認を得た生徒が出場資格を得る。
正審または副審として、正しく審判ができること。
- 7 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックに従って行う。
試合球は、公認試合球(バブル式)を使用する。
- 8 競技方法 個人戦 トーナメント方式。7ゲームマッチ。
団体戦 3組の点取りによる学校対抗トーナメント方式。7ゲームマッチ。

9 申し込み 別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、個人戦は10月4日(水) PM5:00厳守、団体戦は10月12日(木) PM5:00までに
西中学校長田に統一メールで申し込む。原本は当日持参すること。

10 表彰 個人……男女別に第3位(ベスト4)まで賞状を授与する。
団体……男女別に第3位(ベスト4)まで賞状を授与する。
個人戦男女優勝組・団体戦の優勝校にトロフィーを授与する。

11 服装 県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部の規定によるもの。

12 県大会出場権

個人戦〔県大会11月3日(金)〕

男子10組+3組=13組 女子11組+1組=12組

団体戦〔県大会11月4日(土)〕

男子4校+北東中 女子4校

※予備日 5日(日)、11日(土)

13 大会役員 会場長 緑が丘テニスコート 深澤 勉(富竹中校長)
城南中テニスコート 保坂 久信(城南中教頭)
全体指揮 長田 仁志(西 中)
ただし、進行・記録については、全顧問で協力して行うものとする。
救護 緑が丘テニスコート 佐野 麻里(富竹中)
城南中テニスコート 大間絵理奈(城南中)
内藤 睦美(東 中)

14 開・閉会式

《開会式》

- (1) はじめの言葉
- (2) 会場長の話
- (3) 競技上の諸注意
- (4) 諸注意・諸連絡
- (5) おわりの言葉

《閉会式》

- (1) はじめの言葉
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 講評 (女子：富竹中 深澤校長先生、男子：城南中 保坂教頭先生)
- (5) 諸連絡
- (6) おわりの言葉

- 15 組み合わせ 個人戦……令和4年度県1年生大会、令和5年度市選手権、令和5年度学年別大会のポイントを適用
男女ともベスト16進出選手の中から代表選手決定戦を行う。
団体戦……市新人大会個人戦の結果を適用

- 16 その他 ①団体戦でいずれかのチームが初戦にあたる場合は、勝敗が確定しても3番手までの試合を行う。
②個人戦・団体戦とも、ベンチは本部側が番号の若いチームとなる。
③監督・コーチは、当該校の顧問教師または小中体連の許可を受けた外部指導者のみとする。コーチングは、チェンジサイズ時とファイナルゲーム開始前のみとし、その際には選手をベンチに呼んで指導する。
(審判のチェンジサイズコールから次ゲーム開始までの1分間を厳守)
④団体戦の審判は原則としてその学校の顧問教師が正審を行う。副審は、その学校の生徒が担当する。(第1試合のみ指定学校。以降敗者審判)
⑤個人戦・団体戦とも試合の進行状況・天候等により、コート変更やゲーム数短縮を行う場合がある。
⑥雨天延期等の場合は、専門部連絡網で連絡する。(6:00~6:30)
⑦ゴミの持ち帰り等、各校の待機休息場所の美化管理を徹底してください。
⑧貴重品は、原則として持ち込まない。やむを得ない場合には朝の段階で顧問教師がまとめて預かるなど、各校で対応すること。
⑨緊急時に備えるため、各校の顧問は、自分の学校の生徒のアレルギー等について事前に把握し、救護担当に報告ができるようにしておく。
⑩当日の運営については別紙「**当日の流れ・注意事項**」を参照のこと。
⑪新型コロナウイルス感染症拡大防止対策・熱中症対策を各校でお願いいたします。

◇災害発生時の対応について

※基本的な考え方

- (1) 生徒・保護者・職員等大会参加者の生命等の安全確保を最優先する。
- (2) 大規模地震発生時は安否確認・人員確認は全参加者について行い、大会本部が掌握する。
- (3) 安全な帰宅・帰校が困難な場合、原則として避難場所から保護者による引き取りを実施する。

※会場内で地震が発生した場合、

- ①一次避難(コート上の選手、応援スタンド…その場で座り姿勢を低く保つ。なるべく速く屋根の下から出る。)
- ②揺れが収まったら、大会本部が大会続行の可否を判断する。不可能の場合は二次避難。
(その場で各校ごとの人員の確認。確認後、二次避難場所移動し待機する。)
- ③二次避難後の動静(各校ごとに現場待機し、原則として保護者による引き取りを実施する。連絡手段の詳細な確認をしておくこと。)

※強雨、強風、落雷など突発的な気象変動については、専門部が迅速に判断し避難の指示を出す。大会中止等の場合、各家庭・各校等への連絡について不足のないように正確を期す。

第60回 甲府市中学校新人体育大会

バドミントンの部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟会長 内藤 好文
会 場 長 七澤 聡（笛南中校長）
専門部長 小西 拓磨（南西中）

- 1 主催 甲府市教育委員会，甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟バドミントン専門部
- 3 期日 令和5年10月13日（金） 女子の部 ・ 14日（土） 男子の部
- 4 会場 甲府市立東中学校体育館（雨天決行）
- 5 種目 男女ともに団体戦
- 6 出場資格 甲府市内の中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒であること。
- 7 出場数
及び
団体編成 団体戦 2複1単（単複は兼ねられない）
同一校選手3名以上，監督1名で1チームを編成。
- 8 競技規則 現行の日本バドミントン競技規則並びに大会運営規則による。
- 9 競技方法 団体戦 リーグ戦を行い，その後，トーナメントを行う。
リーグ戦は勝敗が決まっても3試合すべて行う。
準決・決勝については勝敗が決まった所で終了する。
- 10 使用シャトル 日本バドミントン協会検定合格シャトル（3番）
- 11 救護 1日目：内藤先生（東中）、2日目石井先生（笛南中）にお願いする。
- 12 申し込み 職印をついた申込書を南西中学校 小西まで（大会当日の朝提出）
※ 保護者同意書を合わせて
- 13 表彰 男女とも1～3位までを表彰する。
（3位決定戦は行わないため、3位チームは2チーム）

14 防災対策

- ・各顧問は生徒の会場への移動経路を把握し、
避難場所を指示しておく。
また、引率生徒の緊急時連絡先を必ず把握しておく
- ・大会前に災害が発生した場合は、事務局と専門部長が協議の上、
延期あるいは中止などについて決定し、
メールで各校顧問に連絡する。
- ・大会中に災害が発生した場合、
以後再開することを考慮して試合経過の記録を残す。
再開した場合は試合の続きから行う。

15 その他

- 1) 団体戦の登録人数は3名以上9名までとする。
- 2) 団体戦において途中ケガ等による棄権をする場合は、
その旨を事前に相手チームに連絡し、
試合は人数の少ない方のチームに合わせる。
- 3) 選手は必ず背面に、
学校名と氏名の入ったゼッケンを4カ所とめてつける。
- 4) 専門部顧問への緊急連絡はメールで行う。
- 5) 予選リーグで1位～3位にならなかったチームは、
予選リーグが終わった時点で下校する。
女子は昼食を食べて下校する。
(3位になったチームは準決勝の審判がある)
- 6) 参加生徒について
引率顧問の減少、熱中症の心配から、
登録メンバーを含めて各校15名程度とする。
登録メンバー以外はフロアではなくギャラリーで応援。
- 7) 外部指導者について
事前確認のもと認める。
- 8) 保護者について
入場は認めない。
- 9) 応援について
声出し可能。ラリー中の応援は禁止。

16 競技日程

監督会議 7:45 (第1試合オーダー用紙提出)

生徒集合 8:00以降 (集合場所を学校ごと指定)

各校体調確認 8:00~8:20

練習 1日目(女子)

8:30~8:37 8:37~8:44 8:44~8:51

1・4コート	笛南	北東	学院
2・5コート	城南	南西	西
3・6コート	英和	東	北

2日目(男子)

8:30~8:37 8:37~8:44 8:44~8:51

1・4コート	城南	笛南	西
2・5コート	北東	学院	東
3・6コート	北		

はじめの会 9:00~9:10

	司会	南西中(小西先生)
1	競技審判上の注意	笛南中(望月先生)
2	会場使用上の諸注意	東中(近藤先生)
3	養護教諭の紹介	1日目(内藤先生)
		2日目(石井先生)
4	諸連絡	

試合 1日目(女子) 9:20~14:20
2日目(男子) 9:20~12:50

片付け

表彰 表彰される学校のみ

参加生徒下校 1日目 14:40
2日目 13:10

17 運営分担

責任者	進 行	結 果	運 営	シャトル
女子の部 南西中	笛南中 北中	学院中 西中	城南中 北東中	英和中 東中
男子の部 南西中	東中 笛南中	北中 学院中	西中 城南中	北東中

- ・進 行 … タイムテーブルに沿って試合を入れる。
必要に応じてコート変更を行う。
- ・結 果 … 試合結果をトーナメント表に記入する。
返ってきたスコアシートを確認する。
表彰状記入。
- ・運 営 … 結果を見ながら審判用紙に次の試合を記入する。
- ・シャトル … 試合用のシャトルの管理。
審判に用紙・シャトルを渡す。

18 集合・ 待機・ 昼食場所

- ・生徒は東中に着いたら、指定の集合場所で顧問の先生と合流する。
- ・試合や審判がない時間は指定された待機場所にいる。
- ・昼食は待機場所ですとる。

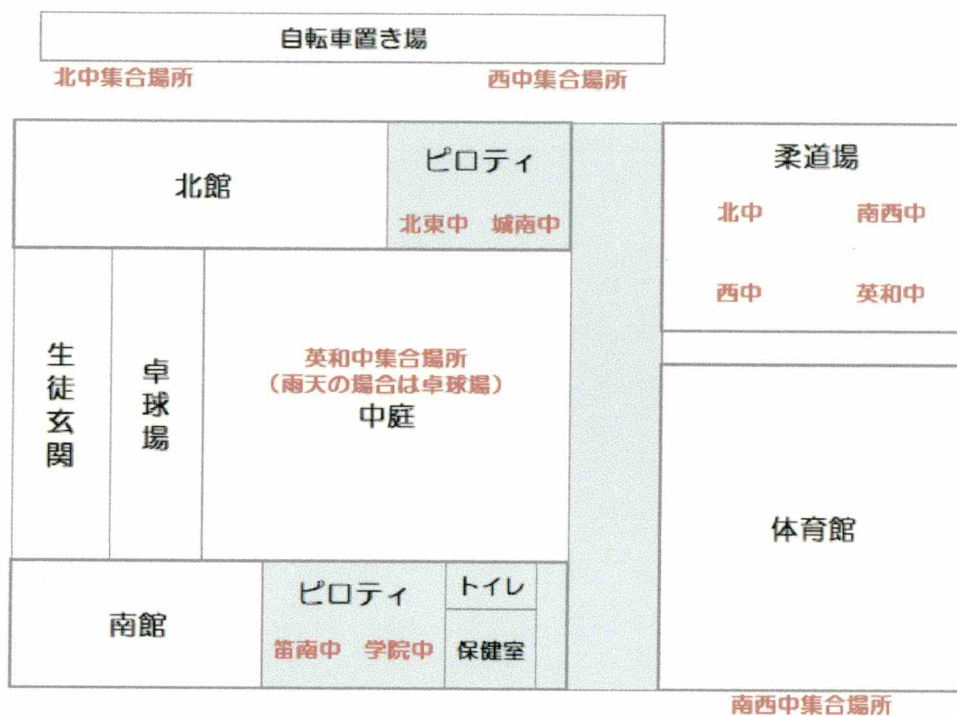
集合場所

自転車置き場 : (西側) 北中 ・ (東側) 西中
 体育館南側 : 南西中
 中庭(卓球場) : 英和中
 北館ピロティ : 北東中 ・ 城南中
 南館ピロティ : 笛南中 ・ 学院中

待機場所

柔道場 : 北中 ・ 西中 ・ 南西中 ・ 英和中
 北館ピロティ : 北東中 ・ 城南中
 南館ピロティ : 笛南中 ・ 学院中
 教室 : 東中

19 会場使用上の注意



- 図の水色部分は土足厳禁で、体育館シューズも不可。
(体育館シューズは体育館内のみ)
- 使用トイレは、南館1F保健室前。
(体育館を出るときは必ずシューズを脱ぐ)
- 東中、東中に入っていく路地、マンションの駐車場への送迎車の乗り入れは禁止。
送迎は、地図の青い丸のあたり(路上)で。
(教員は東中の敷地内に駐車させていただきます)



第60回 甲府市中学校新人体育大会 卓球の部実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会 長 内藤 好文

会 場 長 井上 有史

卓球部長 森澤 貴之

- 1、主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2、主 管 甲府市小中学校体育連盟卓球専門部会
- 3、日 時 令和5年10月13日（金）
8：00～受付、準備 9：00試合開始 13：30終了（開・閉会式はなし）
- 4、会 場 緑が丘大体育館
- 5、出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6、競技規則 現行の日本卓球ルールに準じて行う。チェンジエンドは行う。
- 7、競技方法 団体戦（試合はすべて3点先取で行う）男女別学校対抗団体戦
ただし、試合前の練習は10球までとする。
シングルス シングルス ダブルス シングルス シングルの5試合とする。
使 用 球：ニッタクプラススティックスリースター
- 8、申し込み 10月4日（水）までに附属中 森澤（tmorisawa@yamanashi.ac.jp）まで
メールで送付してください。併せて、校長印の押されたものを当日持参してください。
- 9、組み合わせ ※総体の結果の4位までを考慮する。（3位、4位は抽選）
＜男子予選リーグ＞（8校）上条 駿台 東 城南 附属 北西 富竹 南

男子Aリーグ

	東	附属	駿台	城南
東				
附属				
駿台				
城南				

男子Bリーグ

	南	富竹	北西	上条
南				
富竹				
北西				
上条				

＜女子予選リーグ＞（6校）附属 駿台 南 城南 北西 上条

女子Aリーグ

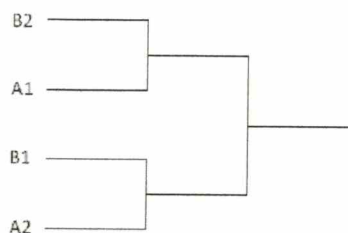
	南	附属	駿台
南			
附属			
駿台			

女子Bリーグ

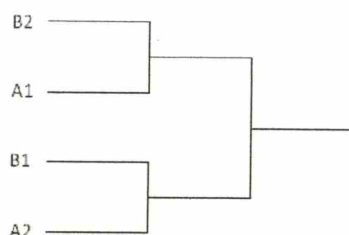
	城南	北西	上条
城南			
北西			
上条			

<男子・女子 決勝トーナメント>

男子



女子



3位決定戦（男女とも）



10、表彰 男女とも1位～3位のチームに表彰状をおくり、表彰する。

11、役員・審判 相互審判制とする

足りない場合は、試合を行っていない学校に頼むことがありますのでお願いします。

役 割	担当学校（職員）	仕事内容の概略
男子進行	富竹1 北西1 附属1 東1 南1	オーダー用紙を提出させ、対戦用紙を作成。 コートに無駄なく進行できるように指導する。
女子進行	附属1 上条1 城南1	
生徒指導 (朝は自転車置き場の指導をお願いします)	上条1 附属1 北西1	適時、会場内外の巡視を行い、会場内の美化と生徒指導に努める。
司会・記録	附属（司） 駿台（記）	記録用紙の作成。結果記入。
審判長	南中（中國先生）	ルール上のトラブルなどに対応。
救護	上条中（中田貴枝先生）	病気負傷者などの対応（他会場兼ねる）
会場準備	附属 城南 南	大会会場の設営（片付けは全員）

12、競技要項

- ・リーグ戦の順位は勝ち数で決定する。勝ち数の同じ学校が2校でた場合は相互の対戦で勝ったチームを上位とする。3校以上の場合はゲームの勝率、それも同じ場合はセット率、それも同じ場合はポイントで順位を決定する。
- ・タイムアウトは、決勝トーナメントのみとする。
- ・入場出来るのは、部員・顧問教師・登録済みの外部指導者・各校卓球部員・保護者のみとする。
- ・試合中の生徒にアドバイスする場合、顧問や外部指導者はマスクを着用する。
- ・当日のメンバー変更の際は、朝の顧問打ち合わせ会議の後に了解を得て行うこととする。（感染症等のやむを得ない事情に限る）
- ・各校でユニフォームがそろっていない際には、朝の顧問打ち合わせ会議の際に了解を得て認めることとする。
- ・各校で審判の生徒が足りない場合には、朝の顧問打ち合わせ会議の際に了解を得て協力できるようにする。

13、注意事項

服装等

- ・上下卓球用ユニフォームとする。（白色は不可）
- ・上に着るものは学校指定の体育着もしくは関東Tシャツ
- ・背中にゼッケンをつける。（縦 230mm、横 250mm）
- ・上部3分の2に姓 下3分の1に学校名（〇〇中まで）

そ の 他

- ・前年度優勝校は優勝杯をご持参ください。（男子 南中学校 女子 附属中学校）
- ・本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報掲載について、本人及び保護者の同意を得て下さい。（同意が得られない場合は、備考欄にその旨を明記して下さい。）
- ・準備・片付けの協力をお願いします。ただし、予選リーグで敗退した学校は台の片付けをして家に帰ること。審判の足りない学校があった場合は協力をお願いします。

14、会場準備

本部（テーブル4・イス12・卓球専門部備品）
フロアー（卓球台30・防球フェンス）

15、災害時の対応について（詳細は別紙参照、ここでは地震発生時の対応のみ）

- (1) 地震発生時・・・揺れ始めたらフロアーにいる人は卓球台やテーブルの下に入る。観客席にいる人は頭を荷物等で守り、イスに座っている。廊下やホール等にいる人は、ガラスや備品が落ちてこない場所に移動する。

(2) 揺れが収まったら・・・正面の出入り口だけでなく、会場の隅にある非常階段、非常口等から慌てず、ゆっくり外に出る。

(3) 全員集合したら・・・正面玄関外の広い所で、直ちに全体会をして、今後の行動について指示を出す。

- 次の対応
- ①学校ごとに人員点呼、健康チェックを行う。
 - ②不明者がいたら搜索、救出活動を行う。(必要に応じ消防等に援助を依頼する)
 - ③人員点呼の際、学校ごとに参加生徒の氏名とその状況を何とかして記録する。
 - ④大会継続の可否を告げる。(関係者に連絡するように指示する)

17、受付から解散までの流れ

別添のタイムテーブル参照

18、感染対策のための対応

- (1) 会場の換気、密の回避、食事前後の手洗いは心がける
- (2) 感染が拡大している状況にあり、密になる場所や感染リスクが高い場合は大きな声を出しての応援を控え、参加者への手洗いや咳エチケットの推奨、アルコール消毒薬の設置、可能な範囲で間隔を開けるなどの感染症対策を講じることとする。

19、清掃について

- (1) 競技場は、選手全員で清掃を行う。また、応援席は、生徒退場の際に各校で必ず清掃を行う。
- (2) 体育館使用の生徒には、上履き・下履きの区別をさせる。また、各自にビニール袋を用意させる。

※ ゴミは必ず持ち帰る

※ 自動販売機の使用禁止(水筒の利用)

令和5年度 第60回

甲府市中学校新人体育大会

新体操の部

実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内 藤 好 文
会 場 長 近 藤 京 子
専門部長 坂 本 絵 梨

- 1 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟 新体操専門部
- 3 日 時 令和5年10月13日（金） 午前8時30分集合
- 4 会 場 緑が丘スポーツ公園小体育館
- 5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する者で学校長の承認を得た生徒
（顧問が必ず引率すること）
- 6 種 目 団体 ----- フープ 個人 ----- フープとリボン
（5人制）
- 7 出場制限 団体：各校2チーム 個人：各種目10人
- 8 時間制限 団体：2分15秒～2分30秒
個人：1分15秒～1分30秒
- 9 表 彰 団体個人とも3位までとする
- 10 服 装 レオタード（学校マークつけること）
- 11 その他 応援は部員のみ。
自転車は自転車置き場に整理しておく。
下履き、ゴミをいれるビニール袋を用意する。
飲み物は、缶・ビンに入ったまま競技場内に持参しないこと。ペットボトルでの給水可能ですが、大会途中での飲み物等の買い出しは禁止。
会場の換気、密の回避、手洗いは心がける。
定期的に水分補給を行い、熱中症予防に努める。

12 集合・準備

- * 緑が丘スポーツ公園小体育館側入り口を使用すること
- * 参加同意書の提出後、体育館に入場すること
- * 会場設営・準備

13 割り当て練習・試技

- (1) 団体練習
- (2) 団体試技
- (3) 個人フープ（練習）
- (4) 個人フープ（試技）
- (5) 個人リボン（練習）
- (6) 個人リボン（試技）

14 大震災等の災害発生時の対応について

1. 連絡系統の確率

関係する各学校または顧問	参加生徒と家庭間	大会本部（県小中大連事務局）
・各学校に、電話またはメールで連絡をする。	・電話またはメールで連絡をする。	・電話またはメールで連絡をする。 ・連絡がつかない場合は、二次避難所に移動後、安全に気をつけて役員が来るまで連絡をする。そこで、報道機関への連絡方法を検討する。

2. 避難方法

一次避難	二次避難
1. 落下物から身を守るため、タオルや衣類などで頭を守り、身を伏せる。 2. 揺れが収まったら、怪我人の有無を確認。 3. 各自の靴を履いて、避難する。（靴は各自必ず体育館内に持って行き、自分の荷物のところに置いておく。）	・避難所である駐車場へ避難し、人員の確認をする。 ・情報の収集。 ・保護者の迎えを待つ。

3. その他事前に確認しておくこと

- ・緑が丘スポーツ公園体育館で開催する場合、駐車場が一時避難場所であることを保護者の方々に知らせておくこと。
- ・各学校のメールアドレス、各機関の連絡先を確認しておくこと。

第60回 甲府市中学校新人体育大会テニスの部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 内藤 好文
会 場 長 向山 聡
専門部長 竹内 亮介

1. 主 催 甲府市教育委員会, 甲府市小中学校体育連盟
2. 主 管 甲府市小中学校体育連盟テニス専門部
3. 日 時 令和5年10月 13日(金) 午前8時00分集合
(雨天延期は, 14日(土) 午前8時00分集合)
4. 会 場 小瀬スポーツ公園テニスコート(16面)
(甲府市小瀬町840番地 Tel: 243-3111)
※改修工事が延期になったため、山梨学院コートは使用しません。
5. 出場資格 ○甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で, 学校長の承認を得た生徒
○各種目とも試合及びセルフジャッジのできる生徒
○シングルスは6名, ダブルスは5組以内
シングルスとダブルスは, 重複して出場することはできない。
○団体戦は行なわない。
6. 競技規定 日本テニス協会トーナメント競技による。服装は清潔で礼儀正しいテニスウェア, ハーフパンツ(女子はスカート可)を着用し, プレーに臨むこと。
※ユニフォームがない場合は, 学校指定のジャージでもよい。
※規定に反するウェアを着用する生徒が見られるので、事前の確認をお願いします。また、ハーフパンツはポケットのあるものを着用してください。
7. 競技方法 シングルス, ダブルス
1回戦～準々決勝…4ゲーム先取(アドバンテージあり)
準決勝・決勝…1セットマッチ(ノーアド方式・6ゲーム先取)
8. 申し込み 別紙申込用紙に記入し, **10月6日(金)18時まで**にメールで富竹中・竹内(ryo45_no7@yahoo.co.jp)まで提出して下さい。なお, 職印を押した正式なものを当日必ず持参して下さい。
※シングルス, ダブルスともにフルネームで強い順に記入してください。また, 学年も記入してください。
9. 開・閉会式 本年度は生徒を整列させての開・閉会式は実施しません
※ただし, 放送にて必要事項のみ確認します。
10. 表 彰 各種目3位まで表彰する。(3位決定戦は行わない)
※入賞した選手は決勝戦後に表彰式があるため帰らず待っていて下さい。

11. 大会役員

会 場 長	向山 聡 (上条中学校教頭)
全体指揮	竹内 亮介 (富竹)
記 録	土屋 陽子 (英和) 浅川 啓太 (駿台)
審 判 長	浅尾 秀樹 (上条)
救 護	飯島みゆき (英和)

審判・ローピング及び生徒指導

(東 中)	深澤 暢子	石倉 孝司	
(南 中)	大森 顕	吉田美奈子	鈴木真由美
(城南中)	平木 和男	遠藤 信幸	稲垣 洋子
(上条中)	小崎由加里	小林 淳真	阿部 孝代
(富竹中)	本田 恵美		
(附属中)	黄 大地		
(学院中)	内田三保子	矢島 晃弘	
(駿台中)	門嶋英美子		
(西 中)	石井 久美		
(北西中)	高橋真由美		

12. 当日朝の日程 (予定)

7:45	顧問コート入り口集合、打ち合わせ会議
8:00	コート準備校 (富竹中男子・上条中男子・英和中女子) 受付開始 (富竹: 1~8コート, 上条・英和: 9~16コート)
8:05	コート準備以外の学校受付 ※市総体と同様に当日は保護者同意書を提出してもらいますが、顧問の先生の責任で入場生徒数と同意書枚数の申告をして入場して下さい。
8:20	コート設営完了
8:30	保護者受付 (複数顧問の学校をお願いします)
8:35	放送
9:00	試合開始

13. その他

【コロナウイルス感染症や熱中症に関わる事項】

- 感染者数が増加しています。生徒自身が正しい判断のもと自分たちで対策を行っていくとともに、熱中症を回避するためにもマスクの着脱、手洗い等のご指導をお願いします。
- 待機場所は、参加人数が確定したところで学校ごとの場所を指定させていただきます。
- 生徒は全員応援に参加することができます。
- 保護者の観戦は市総体と同様の形で可となります。
- 新型コロナウイルス感染については、5日間が経過するまでは試合に出場できません。そこで、該当する生徒が出た場合は、次のような対応とします。
 - シングルス→棄権 (別の生徒は補充しない)
 - ダブルス→シングルの生徒を補充 (この場合、シングルスの方は棄権となる) もしくはエントリーされていない生徒を補充

【その他】

- 総体と違い、今回は市新人大会が県大会の予選を兼ねます。県大会出場枠は男女ともシングルスは16名、ダブルスはベスト8＋ベスト8決めで敗退した8ペアが代表決定戦を行い、勝利した4ペアが出場権を獲得する。
- 8月に学年別大会を行ないましたが、初めて試合に出る生徒が多かったこともあり、ジャッジミスによるトラブルや、服装で本部から注意をすることがありました。今後、県大会もありますので、各校で選手（特に初めて出場する生徒）へのセルフジャッジの指導をお願いします。
- 小雨決行ですが、コート使用不可能ならば延期とします。延期の場合は顧問連絡網を使用しますので、ご承知ください（当日6：00に決定）。延期日は10月14日（土）ですが、8面しかとれていないので、13日（金）にできるだけ試合を消化したいと考えています。
- 災害や雷が発生した場合は、すぐに試合を中断する。自分の身を守る行動をとり、放送の指示に従い、地震時はテニスコートに避難し、雷の時は本部棟前か野球場の屋根下へと避難する。その際は、顧問教師の指示に従い、静かに落ち着いて行動する。
- 試合が終わった生徒は午後になったら学校ごと解散とします。（ただし、午前中までは会場にいること）顧問の先生は生徒を帰す際に本部への報告と、帰宅中・帰宅後の注意事項の連絡・確認を確実にお願いします。また、生徒解散後も顧問の先生方はロービング等の仕事をお願いします。
- 当日の朝、各校において練習をすることは可能です。

第60回甲府市中学校新人体育大会 空手の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会長 内藤 好文

会場長 萩原 喜成

専門部長 遠藤 信幸

- 1 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟空手専門部
- 3 日 時 令和5年10月14日(土) 午後1時30分より (開場 午後1時00分)
- 4 会 場 山梨大学教育学部附属中学校 武道館
- 5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6 競技規則 (財)全日本空手道連盟競技規定、及び山梨県中学校空手道連盟申し合わせ事項による。
- 7 競技方法
 - (1) 組手競技 男女別 個人戦 のみとする。
 - (2) トーナメント方式とする。但し、参加人数があまりにも少ない場合はリーグ戦とする。
 - (3) 3位までを表彰する。但し、参加人数があまりにも少ない場合は2位までとする。
※組み合わせについては、専門部で決定後、10月12日(木)までに各学校へメールにて送付する。
 - (4) 勝敗は6ポイント差とする。競技時間は1分30秒を正味とする。
- 8 申し込み

メールでの申込期限 10月2日(月)17:00まで、職印を押したものを 10月14日(土)にお願いします。

※メールでの提出は各校の空手部の顧問や空手担当の先生が一括してまとめて提出してください。(個人での申し込みは受け付けていません。)

※試合当日に受付にて「保護者参加同意書」と職印が押された「参加申込書」を各校まとめて提出してください。

※学校長に職印をいただく際には、「実施要項」と参加生徒全員分の「保護者参加同意書」を併せてご提出ください。

9 健康と管理について

- (1) 体調に不安がある場合には、無理をせず、大会への参加を見合わせることを。
- (2) メンホーの口元部分にシールドがない場合は、ビニールテープでふさぐこと。（ビニールテープは受付で配付）
- (3) 防具の共有、貸し借りは禁止とする。青赤帯の貸し出しは原則行わない。貸し出し希望者を事前に把握し、一人の選手に対して一組の「専用の赤青帯」を貸し出す。貸し出し希望者がいる場合には、その旨「参加申込書」の備考欄に記載すること。
- (4) 大会中の飲食は、水分・塩分補給に限る。水筒の回し飲みやタオルの共有はしないこと。
- (5) 開場のドアや窓を開放し、常に換気を行う。
- (6) 試合が終了した生徒から帰宅すること。3位以上の入賞者は、簡易な形で表彰を行う。
- (7) 武道館入り口にアルコール消毒を用意する。

※市総体から新型コロナ関連の内容は削除いたしましたのでご承知ください。したがって、「健康チェックカード」は不要です。

10 その他

- (1) 競技中の傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 監督、選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の胴着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合は出場を取り消すことがある。ゼッケンについて規定はない。
- (3) 組手競技には、(財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。
男子：正拳サポーター、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホー
女子：正拳サポーター、ボディープロテクター、ニューメンホー
- (4) 組み合わせは、昨年度の「甲府市中学校新人体育大会」「山梨県中学校新人体育大会」等の結果を考慮して決める。（専門部会を10月3日に行う。）
- (5) 車で送迎していただくことは可能である。
- (6) 当日の動きや駐車場は別紙を参照のこと。保護者への注意喚起もお願いします。
- (7) 当日の運営については、別紙4「顧問の先生方へ」を参照のこと。

第60回 甲府市中学新人体育大会について

期 日…令和5年 10月13日(金)・14日(土)

種 目	会 場	13日	14日	15日	専門部長	学 校	会場長	役 職	教 護	学 校	13日	14日	15日	会場の区	備 考
陸上競技	ふじでんスタジアム	○			西川 学	東 東	向山 芳樹	笹南中学校 教頭	望月志保美	附属	○			252-0121	
水泳競技	スポーツ会館屋内プール	○			小林 宏	北 北	保坂 伸	北中学校 校長	中田 貴枝	上条	○			253-1415	
柔 道	小 瀬 武 道 館	○			猪俣 岳大	東 東	寺田 是	西中学校 校長	小俣あゆみ	北東	○			243-3115	
剣 道	梨大附属中学校体育館		○		若尾 大樹	附属 附属	三澤 明生	上条中学校 校長	望月志保美	附属		○		220-8310	
体操競技	山梨ジュニア体操クラブ	○			矢野 野乃花	南 南	菅谷 信	東中学校 校長	赤坂 みえ子	北西	○			288-1886	
バレーボール	城南中学校体育館	○	○		落合 浩美	南 南	川口 博司	南中学校 校長	大間総理奈	城南	○	○		241-5766	
バスケットボール	西中学校体育館(男)	○	○				中島 浩三	西中学校 教頭	平賀 恵美	西	○	○		222-1378	
	南西中学校体育館(女)	○	○		神山 俊	南 南	萩原 佳子	富竹中学校 教頭	遠藤 千帆	南西	○	○		224-3396	
ハンドボール	駿台甲府中高体育館	○			岡田 昭子	城南 城南	大森 豊	東中学校 教頭	村松 友里	駿台	○			253-6233	
	東下条スポーツ広場	○					石川 忠史	東中学校 教頭	石井 真実	笹南	○			252-0121	
	小 瀬 球 技 場	○					竜澤 規之	北東中学校 校長	森山 孝子	北	○			243-3111	
サ ッ カ ー	北中学校グラウンド		○		川口 照平	附属 附属	石川 忠史	東中学校 教頭	雨宮 智美	南		○		252-4804	
	ふじでんスタジアム		○				竜澤 規之	北東中学校 校長	小俣あゆみ	北東		○		252-0121	
	城南中学校グラウンド			予			石川 忠史	東中学校 教頭	内藤 睦美	東			予	241-5766	
	飯 田 野 球 場	○					齊木 雅仁	北東中学校 教頭	雨宮 早織	学院	○			222-1822	
	青 葉 野 球 場	○					山岸 正人	北西中学校 教頭	雨宮 智美	南	○			252-0121	
軟式野球	甲府商業高校野球場		○		深澤 勇太	富竹 富竹	山岸 正人	北西中学校 教頭	赤坂 みえ子	北西		○		241-7511	
	富竹中グラウンド		予	予			齊木 雅仁	北東中学校 教頭	佐野 麻里	富竹		予	予	228-0251	
	北中グラウンド			予			山岸 正人	北西中学校 教頭	森山 孝子	北			予	252-4804	
ソフトボール	緑が丘球技場	○			沖 翔太	南 南	深澤 光彦	南中学校 教頭	佐野 麻里	富竹	○			252-0121	
	南 中 学 校		予				中田 貴枝	上条	上条			予		233-1368	
	緑が丘テニス場	○		予			佐野 麻里	富竹	富竹		○			252-0121	
ソフトテニス	城南中学校テニスコート	○	○	予	長田 仁志	西 西	保坂 久信	城南中学校 教頭	大間総理奈	城南	○	○	予	241-5766	
	7日(土)・8日(日) 個人戦								内藤 睦美	東					
バドミントン	東中学校体育館	○			小西 拓磨	南西 南西	七澤 聡	笹南中学校 校長	内藤 睦美	東	○			233-1379	
			○						石井 真実	笹南		○			
卓 球	緑が丘大体育館	○			森澤 貴之	附属 附属	井上有史	南西中学校 校長	中田 貴枝	上条	○			253-1906	
新 体 操	緑が丘小体育館	○			坂本 絵梨	英和 英和	近藤 京子	城南中学校 教頭	中田 貴枝	上条	○			253-1906	
テ ニ ス	小瀬スポーツ公園テニス場	○			竹内 亮介	富竹 富竹	向山 聡	上条中学校 教頭	飯島みゆき	英和	○			243-3111	
空 手	梨大附属中学校武道館		○		遠藤 信幸	城南 城南	萩原 喜成	附属中学校 副校長	望月志保美	附属		○		220-8310	

救急本部

※各中学校:保健室 ※緑が丘:野球場・室内プール

※小瀬:体育館・武道場